

令和元年度（平成 31 年度） 横手市社会福祉協議会事業報告

■総 括

令和元年度(平成 31 年度)は、平成が幕を閉じ、新たな元号がスタートした節目の年度となりました。その一方で、社会情勢は年度末から新型コロナウイルス感染症が全国的に蔓延し、現在も感染拡大が収まることなく、経済、教育、生活環境等に大きな影響を与えている状況にあります。

さて、前年度を振り返りますと、「みんなが主役！みんなでつくる人にやさしいまち横手」を基本理念とした、「第 3 次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を法人各部門の職員が事業の評価を行い、取り組むべき活動を再認識してすすめ、横手市と一体となって策定することができました。

また、福祉協力員や民生児童委員をはじめ、住民が主体となった小ネットワーク活動やいきいきサロン活動、福祉教育活動、ボランティア活動により、地域による介護予防・生活支援の取り組みを推進するとともに、生活に困窮している世帯に寄り添った支援に努めるなど、地域課題の解決に向けた地域力の向上と、総合相談支援体制の構築に取り組んでまいりました。

介護保険事業では、介護・看護人材不足により影響を受けた事業所もありましたが、介護サービス事業所認証評価制度の認証を活かし、職員の資質向上や職場環境の整備に努めました。

今後は、法人全ての部門が更なる連携を強化し、行政とのパートナーシップを図りながら、「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」を推進するために、中長期的視点に立った「社協発展・強化計画」の策定をすすめるとともに、新型コロナウイルス感染症の早期終息を切に願い、普段の生活を取り戻せるよう、横手市社会福祉協議会として出来ることをすすめてまいります。

横手市社会福祉協議会 令和元年度（平成31年度）組織体制図

令和2年3月31日現在



■ 総務関係

(1) 理事会・評議員会の開催

【理事会】

期 日	案 件	出席理事数	出席監事数
令和元年 6月10日	報告第1号 運営規程の一部変更について 報告第2号 平成30年度介護保険事業所実地指導状況報告について 報告第3号 慶弔規程の一部改正について 報告第4号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第1号 理事候補者の選定について 議案第2号 監事候補者の選定について 議案第3号 基準該当生活介護事業所運営規程の制定について 議案第4号 平成30年度事業報告について 議案第5号 平成30年度決算報告について 議案第6号 令和元年度第1次補正予算（案）について 議案第7号 定時評議員会招集について	15名	3名
令和元年 6月25日	議案第8号 会長及び副会長の選定について 議案第9号 常務理事の選定について 議案第10号 特別養護老人ホーム憩寿園リビング等改修工事契約締結について	13名	3名
令和元年 10月4日	報告第5号 軽費老人ホーム管理運営規程の一部改正について 議案第11号 令和元年度第2次補正予算（案）について 議案第12号 評議員会招集について	14名	3名
令和2年 3月17日	報告第6号 令和元年度介護保険事業所実地指導状況報告について 報告第7号 第3次横手市地域福祉計画・横手市地域福祉活動計画について 報告第8号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第13号 たすけあい資金償還免除処理（案）について 議案第14号 パート職員就業規則の一部改正（案）について 議案第15号 令和元年度第3次補正予算（案）について 議案第16号 令和2年度事業計画（案）について 議案第17号 令和2年度収支予算（案）について 議案第18号 評議員会招集について	15名	2名

【評議員会】

期 日	案 件	出席評議員数	出席監事数
令和元年 6月25日	報告第1号 運営規程の一部改正について 報告第2号 平成30年度介護保険事業所実地指導状況報告について 報告第3号 慶弔規程の一部改正について 報告第4号 基準該当生活介護事業所運営規程の制定について 議案第1号 平成30年度事業報告について	25名	3名

	議案第 2 号 平成 30 年度決算報告について 議案第 3 号 令和元年度第 1 次補正予算（案）について 議案第 4 号 任期満了に伴う理事の選任について 議案第 5 号 任期満了に伴う監事の選任について		
令和元年 10 月 15 日	報告第 5 号 軽費老人ホーム管理運営規程の一部改正について 議案第 6 号 令和元年度第 2 次補正予算（案）について	25 名	
令和 2 年 3 月 26 日	報告第 6 号 令和元年度介護保険事業所実地指導状況報告について 報告第 7 号 第 3 次横手市地域福祉計画・横手市地域福祉活動計画について 報告第 8 号 パート職員就業規則の一部改正について 議案第 7 号 たすけあい資金償還免除処理（案）について 議案第 8 号 令和元年度第 3 次補正予算（案）について 議案第 9 号 令和 2 年度事業計画（案）について 議案第 10 号 令和 2 年度収支予算（案）について	23 名	

（２）監 査

期 日	内 容	出席監事数
平成 31 年 4 月 16 日 令和 元年 9 月 6 日	監事会 ・決算監査内容等についての打合せ ・中間監査内容等についての打合せ	3 名 3 名
令和 元年 5 月 20 日 5 月 21 日	決算監査 ・平成 30 年度事業報告並びに計算関係書類等の監査	3 名
令和 元年 11 月 6 日 11 月 7 日・11 月 8 日	中間監査・巡回監査 ・令和元年度事業並びに中間・巡回監査	3 名

（３）正副会長会議

期 日	内 容	出席者
令和 元年 5 月 31 日	・理事会提出議案（決算関係、規程変更等）について	会長 副会長 3 名
令和 元年 9 月 27 日	・理事会提出議案（補正予算等）について ・横手市社会福祉大会会長表彰選考について	会長 副会長 2 名
令和 2 年 3 月 6 日	・理事会、評議員会提出議案（事業計画、予算等）について	会長 副会長 3 名

（４）総合企画部会

期 日	内 容	出席者
令和 元年 8 月 30 日	・横手市地域福祉計画、地域福祉活動計画進捗状況について ・横手市新規受託事業進捗状況について ・介護保険事業進捗状況について (地域福祉部会、事業経営部会と合同開催)	会長 委員 4 名
令和 2 年 1 月 14 日	・横手市地域福祉計画、地域福祉活動計画進捗状況について ・令和 2 年度事業計画（素案）について (地域福祉部会、事業経営部会と合同開催)	会長 委員 4 名

令和 2 年 2 月 25 日	・令和 2 年度地域福祉事業計画（案）について ・令和 2 年度介護保険事業計画（案）について	会長 委員 4 名
-----------------	--	--------------

（５）地域福祉部会

期 日	内 容	出席者
令和 元年 8 月 30 日	・横手市地域福祉計画、地域福祉活動計画進捗状況について ・横手市新規受託事業進捗状況について ・介護保険事業進捗状況について （総合企画部会、事業経営部会と合同開催）	委員 5 名
令和 2 年 1 月 14 日	・横手市地域福祉計画、地域福祉活動計画進捗状況について ・令和 2 年度事業計画（素案）について （総合企画部会、事業経営部会と合同開催）	委員 5 名
令和 2 年 2 月 20 日	・令和 2 年度地域福祉事業計画（案）について	委員 4 名

（６）事業経営部会

期 日	内 容	出席者
令和 元年 8 月 30 日	・横手市地域福祉計画、地域福祉活動計画進捗状況について ・横手市新規受託事業進捗状況について ・介護保険事業進捗状況について （総合企画部会、地域福祉部会と合同開催）	委員 4 名
令和 2 年 1 月 14 日	・横手市地域福祉計画、地域福祉活動計画進捗状況について ・令和 2 年度事業計画（素案）について （総合企画部会、地域福祉部会と合同開催）	委員 5 名
令和 2 年 2 月 18 日	・令和 2 年度介護保険事業計画（案）について	委員 5 名

（７）役員等研修

期 日	内 容	参加者
令和 元年 12 月 4 日	・令和元年度上半期事業報告、会計報告 ・講演「こんにちは横手」 奥山ボーリング株式会社 チャン・ソン・マイン 氏	理事 13 名 監事 3 名 評議員 21 名

（８）苦情解決第三者委員協議会

期 日	内 容	出席者
令和 元年 7 月 23 日	・平成 30 年度介護保険事業に関するご意見、相談苦情内容 と対応について	委員 4 名

(9) 所属長会議

期 日	内 容
平成 31 年 4 月 9 日 令和 元年 5 月 8 日 6 月 4 日・7 月 9 日 8 月 6 日・9 月 10 日 10 月 8 日・11 月 5 日 12 月 10 日 令和 2 年 1 月 7 日 2 月 4 日・3 月 10 日	・法人運営に関する必要事項並びに地域福祉活動や介護保険事業等の現状と課題等について、本部、各福祉センター・施設が共通認識のもとに検討及び連絡調整を行った。

(10) 税理士による巡回指導等

期 日	内 容
令和元年 5 月 10 日 ～令和 2 年 3 月 26 日	12 日間 ・決算監査、本部及び施設等の巡回指導

(11) 会議関係

①事業担当者会議（全体会議後、地域福祉・介護保険事業の各担当に分かれ協議）

期 日	内 容	出席職員数
平成 31 年 4 月 12 日	・平成 31 年度事業計画及び収支予算について ・就業規則等改正について ・地域福祉担当者会議 ・介護保険事業担当者会議	26 名
令和 元年 6 月 14 日	・地域共生社会に向けた社会福祉協議会の役割について ・第 3 次横手市地域福祉計画、地域福祉活動計画について	47 名
令和 元年 10 月 28 日	・地域福祉計画、地域福祉活動計画進捗状況について ・地域福祉事業評価、介護保険事業評価について ・地域福祉担当者会議 ・介護保険事業担当者会議	30 名
令和 2 年 1 月 22 日	・地域福祉計画、地域福祉活動計画進捗状況について ・令和 2 年度事業計画について	33 名

②感染症対策委員会（職員による委員 13 名）

期 日	内 容	出席委員数
令和 元年 5 月 16 日	・平成 30 年度委員会活動実績及び令和元年度委員会活動計画（案）について ・感染症拡大防止報告書様式について ・感染症発生状況について	12 名
令和 元年 7 月 18 日	・感染症対策研修会について	8 名
令和 元年 10 月 2 日	・感染症対策研修会について	10 名
令和 2 年 3 月 4 日	・新型コロナウイルス感染症について ・令和元年度委員会活動状況及び令和 2 年度委員会活動計画（案）について	11 名

③各事業所担当者会議

イ. 通所介護事業所実績検討会議（レクリエーション担当者、厨房担当者会議含む）

期 日	内 容	出席職員数
令和 元年 5 月 14 日	・事業所の状況について ・記録について	15 名
令和 元年 5 月 29 日	(厨房担当者会議) ・現状報告について ・日替わり献立及び行事献立について	4 名
令和 元年 6 月 11 日	(レクリエーション担当者会議) ・レクリエーションに関する前年度の振り返り ・レクリエーション機能の把握 ・今年度のレクリエーション会議の方針	7 名
令和 元年 7 月 24 日	(厨房担当者会議) ・現状報告について ・厨房担当者交流について ・給食日誌の書式統一について	4 名
令和 元年 8 月 9 日	(レクリエーション担当者会議) ・レクリエーションの改善点の情報交換	4 名
令和 元年 8 月 23 日	・10 月報酬改定について ・ミニデイレクリエーション備品について ・集団指導の内容について	14 名
令和 元年 10 月 11 日	(レクリエーション担当者会議) ・レクリエーションが果たす効果や機能を理解、把握した上で実施した結果について	4 名
令和 元年 10 月 23 日	(厨房担当者会議) ・現状報告について ・厨房担当者交流について	5 名
令和 元年 12 月 11 日	・残業時間の軽減に関する検討 ・康寿館通所実地指導について ・通所連絡帳の内容確認について ・コンプライアンス（法令遵守）と介護保険最新情報	13 名
令和 元年 12 月 13 日	(レクリエーション担当者会議) ・目的を可視化したレクリエーションの実施結果について ・実際に取り組んだ結果を踏まえての改善点について	5 名
令和 2 年 1 月 15 日	・通所連絡帳の内容について ・契約書と重要事項説明書の記載方法について	11 名
令和 2 年 2 月 13 日	(レクリエーション担当者会議) ・各種レクリエーションマニュアルの検討	5 名
令和 2 年 2 月 19 日	(厨房担当者会議) ・現状報告について ・来年度の取り組みについて	5 名

ロ. 居宅介護支援事業所実績検討会議

期 日	内 容	出席職員数
平成 31 年 4 月 12 日	・平成 31 年度介護支援専門員研修会について	6 名
令和 元年 5 月 15 日	・事業所の状況について	6 名

	・市からの指摘事項について	
令和 元年 6 月 13 日	・社協だより掲載記事について ・異なる短期入所生活介護事業所の同日利用について	6 名
令和 元年 11 月 12 日	・事業所自己評価について ・介護支援専門員実務研修実習受入について ・令和 2 年度事業目標について	6 名
令和 2 年 1 月 22 日	・令和元年度ケアプラン点検について	6 名

(12) 研修等出席状況（総務関係）

期 日	会議・研修名	参加職員数
令和 元年 6 月 6 日	・秋田県介護サービス事業所認証評価制度説明会	1 名
令和 元年 6 月 14 日	・大曲地区社会保険委員会研修会	1 名
令和 元年 7 月 10 日	・平成 31 年度第 1 回福祉サービスに関わる苦情解決研修会	1 名
令和 元年 8 月 6 日	・産業保健セミナー「心の健康不調による休職者への職場復帰支援」	2 名
令和 元年 8 月 7 日	・秋田県介護サービス事業所認証評価制度説明会	3 名
令和 元年 9 月 6 日	・認証法人説明会	1 名
令和 元年 10 月 8 日	・年金シニアライフセミナー	1 名
令和 元年 10 月 30 日	・産業保健セミナー	1 名
令和 元年 11 月 27 日	・サイバー攻撃に備える対策セミナー	1 名
	計	12 名

(13) 法人全体研修等出席状況
(全体研修)

期 日	研修テーマ	講 師	参加職員数
令和 元年 6 月 17 日	安全運転講習会①	独立行政法人自動車事故対策機構 三澤 秀夫 氏	78 名
令和 元年 7 月 16 日	健康講話	全国健康保険協会秋田支部 二田 幸子 氏	74 名
令和 元年 7 月 31 日	接遇研修	北都銀行お客様相談室 時田 悦子 氏	31 名
令和 元年 8 月 7 日	受動喫煙防止研修	フィリップモリスジャパン合同会社広報渉外担当 エグゼクティブ 和泉 氏	52 名
令和 元年 9 月 11 日	安全運転講習会②	独立行政法人自動車事故対策機構 三澤 秀夫 氏	53 名
令和 元年 10 月 3 日	健康管理講座（腰痛予防等）①	秋田県社会保険協会 健康運動指導士 渡部 真吉 氏	38 名

令和 元年 10 月 17 日	感染症対策研修会	東京サラヤ株式会社 橋本 裕 氏	72 名
令和 元年 10 月 29 日	健康管理講座（腰痛予防等） ②	秋田県社会保険協会 健 康運動指導士 渡部 真吉 氏	22 名
令和 元年 11 月 25 日	冬期の交通安全講話	独立行政法人自動車事故 対策機構 北原 悠佑 氏	50 名
計			470 名

(階層別研修)

期 日	対象・研修テーマ	講 師	参加職員数
令和 元年 6 月 13 日	4 等級対象 「キャリアパスと人材育成」	(株)エイデル研究所	1 名
令和 元年 6 月 26 日	3 等級対象 「採用活動と新規採用者の育成計画」		1 名
令和 元年 7 月 12 日	2 等級対象 「O J T担当者研修」		2 名
令和 元年 7 月 31 日	5 等級対象 「面談と評価制度の構築」		1 名
令和 元年 9 月 25 日	4 等級対象 「キャリアパスと人材育成」		2 名
令和 元年 10 月 3 日	3 等級対象 「採用活動と新規採用者の育成計画」		3 名
令和 元年 11 月 7 日	3 等級対象 「労務管理とワークライフバランス」		5 名
令和 元年 11 月 13 日	2 等級対象 「O J T担当者研修」		4 名
令和 元年 9 月 24 日	2 等級対象 「コーチング研修」	三井住友海上経営サポートセンター 水野 光博 氏	40 名
		計	59 名

(14) 各種実習受入れ指導及び講師・職員派遣

(実習生受入れ)

大学、関係機関等の名称	実習生数	受入内容	受入時期
○東北福祉大学	4 名	社会福祉士実習	・実習受入れについては関係 機関の日程に合わせ調整
○東北公益文科大学	1 名	社会福祉士実習	
○日本赤十字秋田短期大学	1 名	介護福祉士実習	
○秋田県立湯沢翔北高等 学校専攻科	5 名	介護福祉士実習	
○秋田県立六郷高等学校	4 名	介護福祉士実習	

○秋田県立増田高等学校	2 名	介護職員初任者研修	
計	17 名		

(講師派遣)

関係機関等の名称	期 日	派遣職員数	内 容
○秋田県立増田高等学校	令和 元年 5 月 13 日～ 10 月 7 日までの 4 日間	2 名	介護職員初任者研修
○秋田県立六郷高等学校	令和 元年 6 月 4 日	1 名	卒業生進路講話
○横手市立十文字中学校	令和 元年 6 月 4 日	1 名	あおぞらキャリア講座
○秋田県社会福祉協議会	令和 元年 7 月 26 日	1 名	平成 31 年度介護支援専門員研修 及び更新研修
○秋田県地域包括・在宅 センター協議会	令和 元年 8 月 2 日	1 名	ニューライフプラン講座
○秋田県社会福祉協議会	令和 元年 9 月 3 日 9 月 4 日	1 名	平成 31 年度介護支援専門員更新 研修及び再研修
○秋田県社会福祉協議会	令和 元年 9 月 17 日	1 名	令和元年度主任介護支援専門員 更新研修
○大仙市高齢者包括支援 センター	令和 元年 10 月 2 日	1 名	地域包括支援ネットワーク研修会
○湯沢市障害者支援施設 皆瀬更生園	令和 元年 11 月 28 日	1 名	皆瀬更生園職員研修会
○湯沢市地域包括支援セ ンター	令和 元年 12 月 16 日	1 名	湯沢市施設介護支援専門員座談会
○鹿角市社会福祉協議会	令和 2 年 3 月 1 日	1 名	災害ボランティア養成研修会
計		12 名	

(15) 指定管理施設

施設名	期 間
十文字町健康福祉センター	平成 31 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
山内ほっとパレス「ゆうらく館」	
大雄地域福祉センター	

(16) 介護保険等事業（在宅部門：市受託事業含む）

【居宅介護支援事業所】

○介護保険

	横手		平寿苑		雄物川		西部	
	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数
R1	2,374 名	32.8 件	2,101 名	33.7 件	2,706 名	31.8 件	2,486 名	32.7 件
H30	2,268 名	32.0 件	2,032 名	32.6 件	2,738 名	32.3 件	2,592 名	34.7 件
前年比	104.7%	102.5%	103.4%	103.4%	98.8%	98.5%	95.9%	94.2%
	山内		十文字		計			
	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数		
R1	816 名	33.3 件	2,358 名	31.6 件	12,841 名	32.5 件		
H30	732 名	29.9 件	2,350 名	37.8 件	12,712 名	33.5 件		
前年比	111.5%	111.4%	100.3%	83.6%	101.0%	97.0%		

○介護予防ケアマネジメント

	横手	平寿苑	雄物川	西部	山内	十文字	計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
R1	340 件	236 件	371 件	272 件	180 件	184 件	1,583 件
H30	224 件	193 件	150 件	268 件	79 件	156 件	1,070 件
前年比	151.8%	122.3%	247.3%	101.5%	227.8%	117.9%	147.9%

○介護認定調査

	横手	平寿苑	雄物川	西部	山内	十文字	計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
R1	90 件	84 件	116 件	125 件	54 件	116 件	585 件
H30	86 件	76 件	123 件	100 件	28 件	75 件	488 件
前年比	104.7%	110.5%	94.3%	125.0%	192.9%	154.7%	119.9%

【訪問介護事業所】

○介護保険

	利用者数	回数
R1	3,127 名	40,273 件
H30	3,373 名	46,386 件
前年比	92.7%	86.8%

○居宅介護（障がい）

	利用者数	回数
R1	442 名	4,104 件
H30	438 名	4,236 件
前年比	100.9%	96.9%

○移動支援事業（市受託事業（障がい））

	利用者数	回数
R1	22 名	46 件
H30	33 名	67 件
前年比	66.7%	68.7%

○合計

	利用者数	回数
R1	3,591 名	44,423 件
H30	3,844 名	50,689 件
前年比	93.4%	87.6%

【訪問入浴介護事業所】

○介護保険

	利用者数	回数
R1	268 名	1,014 件
H30	385 名	1,440 件
前年比	69.6%	70.4%

○訪問入浴事業（市受託事業（障がい））

	利用者数	回数
R1	61 名	231 件
H30	68 名	251 件
前年比	89.7%	92.0%

○合計

	利用者数	回数	1 日平均 利用者数
R1	329 名	1,245 件	4.8 名
H30	453 名	1,691 件	6.6 名
前年比	72.6%	73.6%	72.7%

※車両 1 台

※車両 1 台（H30.9 月～）

【通所介護事業所】

○介護保険

	康寿館 (30 名 7-8 時間 月～土)		平寿苑 (28 名 7-8 時間 毎日)		雄風荘 (28 名 6-7 時間 月～土)		大雄 (20 名 6-7 時間 月～金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R1	1,013 名	6,991 件	1,198 名	8,200 件	967 名	7,213 件	515 名	4,207 件
H30	957 名	6,825 件	1,135 名	7,871 件	957 名	6,794 件	498 名	4,269 件
前年比	105.9%	102.4%	105.6%	104.2%	101.0%	106.2%	103.4%	98.5%
	十文字 (30 名 6-7 時間 月～土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
R1	1,283 名	8,663 件	4,976 名	35,274 件				
H30	1,151 名	7,763 件	4,698 名	33,522 件				
前年比	111.5%	111.6%	105.9%	105.2%				

○基準該当生活介護（障がい）

	康寿館 (30 名 7-8 時間 月～土)		平寿苑 (28 名 7-8 時間 毎日)		雄風荘 (28 名 6-7 時間 月～土)		大雄 (20 名 6-7 時間 月～金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R1	93 名	557 件	—	—	—	—	—	—
H30	74 名	416 件	—	—	—	—	—	—
前年比	125.7%	133.9%	—	—	—	—	—	—
	十文字 (30 名 6-7 時間 月～土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
R1	—	—	93 名	557 件				
H30	—	—	74 名	416 件				
前年比	—	—	125.7%	133.9%				

○障がい児者デイサービス事業（市受託事業（障がい））

	康寿館 (30名 7-8時間 月～土)		平寿苑 (28名 7-8時間 毎日)		雄風荘 (28名 6-7時間 月～土)		大雄 (20名 6-7時間 月～金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R1	8名	10件	—	—	—	—	—	—
H30	4名	6件	—	—	—	—	—	—
前年比	200.0%	166.7%	—	—	—	—	—	—
	十文字 (30名 6-7時間 月～土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
R1	—	—	8名	10件				
H30	—	—	4名	6件				
前年比	—	—	200.0%	166.7%				

○合計

	康寿館 (30名 7-8時間 月～土)				平寿苑 (28名 7-8時間 毎日)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R1	1,114名	7,558件	24.4名	81.3%	1,198名	8,200件	22.7名	80.9%
H30	1,035名	7,247件	23.5名	78.4%	1,135名	7,871件	21.8名	87.2%
前年比	107.6%	104.3%	103.8%	103.7%	105.6%	104.2%	104.1%	92.8%
	雄風荘 (28名 6-7時間 月～土)				大雄 (20名 6-7時間 月～金)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R1	967名	7,213件	23.3名	83.1%	515名	4,207件	16.3名	81.5%
H30	957名	6,794件	22.1名	85.8%	498名	4,269件	16.7名	83.4%
前年比	101.0%	106.2%	105.4%	96.9%	103.4%	98.5%	97.6%	97.7%
	十文字 (30名 6-7時間 月～土)				計			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R1	1,283名	8,663件	27.9名	93.2%	5,077名	35,841件	23.1名	84.2%
H30	1,151名	7,763件	25.2名	84.0%	4,776名	33,944件	22.0名	83.7%
前年比	111.5%	111.6%	110.7%	111.0%	106.3%	105.6%	105.0%	100.6%

※平寿苑：平成31年4月から 定員25名→定員28名

※雄風荘：平成31年1月から 定員25名→定員28名

◆特別養護老人ホーム平寿苑 令和元年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム平寿苑（定員50名）												令和 元年度	平成 30年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	49.4	49.4	49.0	48.8	47.9	46.7	45.8	45.7	46.3	47.8	48.1	48.2	47.8	47.2	101.2%
稼働率	98.8%	98.7%	97.9%	97.6%	95.7%	93.3%	91.7%	91.3%	92.6%	95.7%	96.1%	96.5%	95.5%	94.4%	101.2%
入 院	11	1	1	2	39	21	27	37	42	36	16	15	248	420	59.0%
（1日平均）	0.4	0.0	0.0	0.1	1.3	0.7	0.9	1.2	1.4	1.2	0.6	0.5	0.7	1.2	58.3%
入 所	1	0	0	1	1	1	2	1	3	0	1	1	12	12	100.0%
退 所	0	1	0	1	2	3	1	1	1	0	2	0	12	13	92.3%

短 期	平寿苑短期入所（定員10名）												令和 元年度	平成 30年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	9.8	10.2	10.2	10.4	10.5	11.1	10.9	10.7	10.4	9.7	9.8	9.0	10.2	10.3	99.3%
稼働率	98.0%	101.6%	102.3%	103.9%	104.8%	111.3%	109.4%	106.7%	103.5%	97.4%	98.3%	90.0%	102.3%	103.2%	99.1%

◆特別養護老人ホーム雄水苑 令和元年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑（多床室 定員50名）												令和 元年度	平成 30年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	47.1	46.0	44.8	43.0	45.8	46.4	45.2	43.4	43.4	42.9	43.4	43.3	44.5	46.9	94.9%
稼働率	94.2%	92.0%	89.5%	86.1%	91.5%	92.7%	90.4%	86.9%	86.7%	85.8%	86.8%	86.5%	89.1%	93.9%	94.9%
入 院	57	70	89	99	38	37	52	101	142	113	26	66	890	758	117.4%
（1日平均）	1.9	2.3	3.0	3.2	1.2	1.2	1.7	3.4	4.6	3.6	0.9	2.1	2.4	2.1	114.3%
入 所	0	0	1	1	3	0	1	2	2	1	3	2	16	9	177.8%
退 所	0	1	3	1	1	1	1	1	2	6	0	2	19	10	190.0%

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑ユニット（個室 定員30名）												令和 元年度	平成 30年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	29.5	28.0	28.3	28.5	30.0	30.0	29.5	28.8	102.4%
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.3%	93.3%	94.3%	95.1%	100.0%	100.0%	98.4%	96.0%	102.5%
入 院	0	0	0	0	0	0	16	60	41	15	0	0	132	270	48.9%
（1日平均）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	2.0	1.3	0.5	0.0	0.0	0.4	0.7	57.1%
入 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	25.0%
退 所	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	4	25.0%

短 期	雄水苑短期入所（定員8名）												令和 元年度	平成 30年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	7.8	7.7	5.9	6.7	7.5	7.4	8.0	8.7	6.8	8.1	7.9	8.5	7.6	6.9	110.1%
稼働率	97.1%	96.0%	74.2%	83.9%	94.4%	92.5%	99.6%	108.3%	85.5%	100.8%	98.3%	106.0%	94.7%	85.9%	110.2%

短 期	雄水苑ユニット短期入所（空床利用）												令和 元年度
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1日平均	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
稼働率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

平成31年4月事業所新設。令和元年度の実績は無し。

◆特別養護老人ホーム憩寿園 令和元年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム憩寿園（定員58名）												令和 元年度	平成 30年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	55.2	57.0	57.0	55.5	57.5	55.4	55.7	57.4	56.6	57.5	56.2	57.4	56.5	56.8	99.3%
稼働率	95.2%	98.2%	98.2%	95.8%	99.2%	95.5%	96.0%	98.9%	97.6%	99.2%	97.0%	99.0%	97.5%	98.0%	99.5%
入 院	33	0	3	15	2	28	16	4	0	0	0	0	101	58	174.1%
（1日平均）	1.1	0.0	0.1	0.5	0.1	0.9	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	150.0%
入 所	4	0	2	3	1	1	2	1	1	1	2	1	19	13	146.2%
退 所	0	2	2	1	1	3	1	1	1	1	2	0	15	17	88.2%

短 期	憩寿園短期入所（定員8名）												令和 元年度	平成 30年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	8.4	8.1	7.7	8.0	7.2	6.7	7.2	7.3	7.5	6.9	8.4	7.0	7.5	7.4	101.4%
稼働率	105.4%	100.8%	96.3%	100.0%	89.5%	83.3%	90.3%	91.3%	94.0%	86.3%	105.2%	87.9%	94.1%	93.0%	101.2%

■特別養護老人ホーム平寿苑 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和2年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	1	0	1
70～74歳	2	1	1
75～79歳	3	0	3
80～84歳	5	2	3
85～89歳	15	3	12
90～94歳	16	2	14
95～99歳	4	0	4
100歳以上	3	0	3
計	49	8	41
平均年齢	86.5	85.6	88.8

介 護 度	実 人 数	割 合
要介護1	0	0.0%
要介護2	3	6.1%
要介護3	7	14.3%
要介護4	22	44.9%
要介護5	17	34.7%
計	49	100.0%
平均介護度	4.1	

■特別養護老人ホーム雄水苑グループ棟 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和2年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	4	3	1
70～74歳	2	2	0
75～79歳	2	1	1
80～84歳	5	1	4
85～89歳	15	5	10
90～94歳	10	0	10
95～99歳	8	1	7
100歳以上	0	0	0
計	46	13	33
平均年齢	86.4	78.9	89.3

介 護 度	実 人 数	割 合
要介護1	0	0.0%
要介護2	1	2.2%
要介護3	6	13.0%
要介護4	23	50.0%
要介護5	16	34.8%
計	46	100.0%
平均介護度	4.1	

■特別養護老人ホーム雄水苑ユニット棟 入所定員30名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和2年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	0	0	0
75～79歳	1	0	1
80～84歳	8	3	5
85～89歳	6	2	4
90～94歳	8	3	5
95～99歳	6	1	5
100歳以上	1	0	1
計	30	9	21
平均年齢	89.3	88.3	89.7

介 護 度	実 人 数	割 合
要介護1	0	0.0%
要介護2	1	3.3%
要介護3	7	23.3%
要介護4	7	23.3%
要介護5	15	50.0%
計	30	100.0%
平均介護度	4.2	

■特別養護老人ホーム憩寿園 入所定員 58名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和2年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	0	0	0
75～79歳	9	3	6
80～84歳	9	5	4
85～89歳	19	2	17
90～94歳	13	0	13
95～99歳	5	2	3
100歳以上	3	0	3
計	58	12	46
平均年齢	87.5	84.3	87.5

介 護 度	実 人 数	割 合
要介護1	0	0.0%
要介護2	3	5.2%
要介護3	11	19.0%
要介護4	17	29.3%
要介護5	27	46.6%
計	58	100.0%
平均介護度	4.2	

□令和元年度 介護業務事故報告件数

事業所名		介護保険事業者 事故報告書 (様式1)	感染症報告書 (様式2)	アクシデント 報告書 (様式3)	軽微なケースに 係る事故報告書 (様式5)	ヒヤリハット	合計
横手福祉センター指定居宅介護支援事業所	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	2 件	2 件
	H30	0 件	0 件	0 件	0 件	4 件	4 件
平寿苑指定居宅介護支援事業所	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	H30	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
雄物川福祉センター指定居宅介護支援事業所	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	H30	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
西部指定居宅介護支援事業所	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	1 件	1 件
	H30	0 件	0 件	0 件	0 件	5 件	5 件
山内福祉センター指定居宅介護支援事業所	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	H30	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
十文字福祉センター指定居宅介護支援事業所	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	H30	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
居宅介護支援事業所 計	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	3 件	3 件
	H30	0 件	0 件	0 件	0 件	9 件	9 件

指定訪問介護事業所	R1	0 件	0 件	0 件	1 件	16 件	17 件
	H30	1 件	0 件	0 件	0 件	16 件	17 件

指定訪問入浴介護事業所	R1	0 件	0 件	0 件	2 件	4 件	6 件
	H30	0 件	0 件	0 件	2 件	12 件	14 件

康寿館指定通所介護事業所	R1	2 件	0 件	0 件	5 件	10 件	17 件
	H30	0 件	0 件	0 件	5 件	12 件	17 件
平寿苑指定通所介護事業所	R1	0 件	0 件	0 件	14 件	39 件	53 件
	H30	1 件	0 件	0 件	11 件	39 件	51 件
雄風荘指定通所介護事業所	R1	1 件	0 件	0 件	2 件	20 件	23 件
	H30	0 件	1 件	0 件	6 件	19 件	26 件
大雄福祉センター指定通所介護事業所	R1	3 件	0 件	0 件	8 件	6 件	17 件
	H30	4 件	0 件	0 件	1 件	12 件	17 件
十文字福祉センター指定通所介護事業所	R1	3 件	0 件	0 件	8 件	10 件	21 件
	H30	0 件	0 件	0 件	7 件	27 件	34 件
通所介護事業所 計	R1	9 件	0 件	0 件	37 件	85 件	131 件
	H30	5 件	1 件	0 件	30 件	109 件	145 件

平寿苑指定短期入所生活介護事業所	R1	1 件	0 件	0 件	6 件	11 件	18 件
	H30	0 件	0 件	0 件	4 件	9 件	13 件
憩寿園指定短期入所生活介護事業所	R1	0 件	0 件	0 件	2 件	15 件	17 件
	H30	2 件	0 件	5 件	4 件	34 件	45 件
雄水苑指定短期入所生活介護事業所	R1	2 件	0 件	1 件	17 件	25 件	45 件
	H30	2 件	0 件	0 件	6 件	5 件	13 件
雄水苑ユニット指定短期入所生活介護事業所	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	H30	—	—	—	—	—	0 件
短期入所生活介護事業所 計	R1	3 件	0 件	1 件	25 件	51 件	80 件
	H30	4 件	0 件	5 件	14 件	48 件	71 件

特別養護老人ホーム平寿苑	R1	0 件	0 件	0 件	10 件	26 件	36 件
	H30	2 件	0 件	0 件	10 件	23 件	35 件
特別養護老人ホーム憩寿園	R1	3 件	0 件	8 件	15 件	42 件	68 件
	H30	3 件	0 件	2 件	18 件	137 件	160 件
特別養護老人ホーム雄水苑	R1	2 件	0 件	2 件	56 件	33 件	93 件
	H30	2 件	0 件	7 件	33 件	14 件	56 件
特別養護老人ホーム雄水苑ユニット	R1	0 件	0 件	3 件	14 件	9 件	26 件
	H30	1 件	0 件	1 件	6 件	34 件	42 件
特別養護老人ホーム 計	R1	5 件	0 件	13 件	95 件	110 件	223 件
	H30	8 件	0 件	10 件	67 件	208 件	293 件

合計	R1	17 件	0 件	14 件	160 件	269 件	460 件
	H30	18 件	1 件	15 件	113 件	402 件	549 件

■地域福祉関係

《部会及び委員会の開催》

各部会及び委員会や広報紙のリニューアルに伴う検討会議を開催し、関連事業の進め方についての意見交換や評価、検討、また委員の改選に伴って部会長及び各委員長等を選出した。なお、地域福祉部会は、法人運営に関する案件もあったためその他の2部会と合同で2回開催した。資金貸付事業運営委員会は、滞納者の状況確認及び償還免除手続きの関係により2回とも当初の計画から時期を変更して開催した。

◆地域福祉部会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
8月30日	委嘱状交付、各正副部会長選出、地域福祉計画・地域福祉活動計画進捗状況、新規市受託事業進捗状況、介護保険事業進捗状況など ※総合企画・事業経営部会と合同開催	横手卸センター	会長、委員	14
1月14日	地域福祉計画・地域福祉活動計画の進捗状況、令和2年度事業計画の素案など ※総合企画・事業経営部会と合同開催	横手卸センター	会長、委員	15
2月20日	令和元年度新規受託事業等進捗状況報告、令和2年度地域福祉事業計画案、たすけあい資金償還免除など	横手卸センター	委員、常務理事	5

○前年度実績…開催回数：3回（内、2回は事業経営部会と合同開催）、参加者延人数：25人

◆広報委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
4月10日	社協だよりリニューアル検討会 ・頁数やカラー等の変更に伴う掲載情報やレイアウト等の検討	社協本部会議室	広報委員長	1
9月13日	正副委員長の互選、広報紙第65～67号の講評など	社協本部会議室	委員	6
2月10日	広報紙第68、69号講評、今年度広報活動評価、令和2年度広報紙レイアウトなど	社協本部会議室	委員	7

○前年度実績…（広報委員会実績）開催回数：3回、参加者延人数：18人

◆資金貸付事業運営委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
9月19日	正副委員長の互選、平成30年度資金貸付及び償還状況、たすけあい資金の償還免除、今後の資金貸付事業など	社協本部会議室	委員	6
2月20日	令和元年度資金貸付及び償還状況報告、償還免除、今後の資金貸付事業など	社協本部会議室	委員	7

○前年度実績…開催回数：2回、参加者延人数：15人

【地域福祉推進事業】

1. 地域福祉活動推進事業

1) 福祉ネットワーク活動推進事業

住民主体の福祉活動や地域づくりを進めるために、各地域で小ネットワーク会議や福祉座談会を開催し、地域の現状や要援護者世帯等についての情報交換や地域課題の解決に向けた協議、住民支えあいマップの更新などを行った。

また、ネットワーク関係事業では、昨年度で終了したミニデイサービス利用者の動向調査や生活状況の確認を行ったほか、大雄地域ではボランティアなどの協力により集いの場を開設している。

その他、地域の福祉ネットワーク活動を推進する職員の資質向上を図るため、県内外の各種研修に職員が積極的に参加した。

なお、日程の都合が合わなかったり、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、当初の計画を延期または回数が少なくなった事業もある。

①福祉ネットワーク活動推進事業

◆ネットワーク活動関係会議の開催（小ネットワーク会議、個別ケア・ケース検討会議など）

担当	会議名及び内容	回数	参加者	参加者 延人数
横 手	小ネットワーク会議（10地区を対象に開催） ・単身高齢者世帯や高齢者世帯等に関する情報交換、 災害時の具体的な対応や地区の防災に関する意見交換、 事業説明など	9 (7～12月)	福祉関係者、町内会 会長、いきいきサロ ン関係者、市職員な ど	56
	○前年度実績…開催回数：10回(11地区)、参加者延人数：82人			
増 田	福祉座談会（9地区を対象に開催） ・健康づくりと支えあい活動などに関する意見交換、 地域課題の検討、避難支援に関する事業説明など	9 (7～12月)	福祉関係者、町内会 会長、町内団体関係 者、いきいきサロ ン関係者、市職員など	145
	○前年度実績…開催回数：5回(5地区)、参加者延人数：92人			
平 鹿	小ネットワーク会議（18地区を対象に開催） ・支えあいマップ更新、災害時の支援体制の確認、高 齢者・要援護者世帯の状況確認、地域課題等の情報 交換など	14 (1～3月)	福祉関係者、自治 会・町内会関係者、 町内団体関係者、い きいきサロン関係 者、駐在所署員、市 職員など	121
	○前年度実績…開催回数：14回(14地区)、参加者延人数：121人			
雄物川	小ネットワーク会議（1地区を対象に開催） ・単身高齢者世帯等の状況確認、住民支えあいマップ の更新など	1 (2月25日)	福祉関係者、交流セ ンター関係者、協議 体構成員、いきいき サロン関係者など	15
	○前年度実績…開催回数：1回(1地区)、参加者延人数：14人			
大 森	小ネットワーク会議（9地区を対象に開催） ・支えあい活動などに関する情報交換、地域課題の把 握など	8 (1～3月)	福祉関係者、いきい きサロン関係者など	36
	○前年度実績…開催回数：11回(14地区)、参加者延人数：81人			
十文字	福祉座談会（5地区を対象に開催） ・支えあい活動などに関する情報交換、地域課題の把 握など	4 (5月、11 月)	福祉関係者、いきい きサロン関係者など	65
	○前年度実績…開催回数：5回(7地区)、参加者延人数：82人			
山 内	ネットワーク会議（13地区を対象に開催） ・要援護者世帯等に関する情報交換、避難支援に関す る事業説明など	13 (9～11月)	福祉関係者、区長、 町内団体関係者、い きいきサロン関係 者、協議体構成員な ど	95
	○前年度実績…開催回数：13回(13地区)、参加者延人数：86人			

大 雄	小ネットワーク会議（42地区を対象に開催） ・要援護者等の状況確認、地域の問題・課題の確認、地域交流や支えあい活動等についての情報交換、避難支援に関する事業説明など	20 (6～9月)	福祉関係者、自治会関係者、町内団体関係者、市政協力員、協議体構成員、いきいきサロン関係者、駐在所署員、在介相談員、市職員など	142
○前年度実績…開催回数：20回(42地区)、参加者延人数：149人				

◆ネットワーク関係事業の実施

担当	事業名及び内容	回数	参加者・対象者	参加者等延人数
増 田	高齢者世帯調査 ・民生委員へ依頼し、新規単身高齢者世帯を対象とした状況調査の実施（民生委員20人に調査依頼） ○前年度実績…実施回数：1回、対象者数：22世帯	1 (5～6月)	単身高齢者	33
十文字	福祉マップ整備事業 ・民生委員に要支援者等を記載した担当地区の福祉マップを配付し、更新を依頼した。更新のあった地区の民生委員には11月にマップを再度配付した。（民生委員41人に更新依頼）	1 (5～3月)	要援護者など	23 (更新地区数)
	※新規事業			
	旧ミニデイ事業利用者への訪問調査 ・安否確認を兼ねた現況確認の実施（一部、市職員が同行）	5 (5～11月)	旧ミニデイ事業利用者	83
	※新規事業			
	ミニデイ同窓会 ・安否確認を兼ねて、現在の状況の聞き取りをし、昼食交流、脳トレを行った。	3 (11月)	旧ミニデイ事業利用者	35
山 内	福祉訪問事業 ・単身高齢者世帯及び高齢者世帯の安否確認や生活状況の確認など ○前年度実績…実施回数：4回、対象者数：15世帯	9 (4～1月)	対象者：単身高齢者、高齢者夫婦、旧ミニデイ事業利用者	27
大 雄	大雄つどいの場「みんなのカフェ」（毎週水・金曜日に開設） ・会場の開放、レクリエーション、お話など ※その他、運営を兼ねた打ち合わせを3回開催	89 (4～2月)	地域住民、ボランティアなど	600
	※新規事業			
	旧ミニデイ事業利用者への訪問調査 ・安否確認や事業説明を兼ねた現況確認の実施	3 (4～5月)	旧ミニデイ事業利用者	18
	※新規事業			

◆他主催事業・会議等への協力・参加

内容	参加職員延人数
横手市や秋田県、民児協、地区交流センター、法人、地域などが主催する事業への協力及び各種会議へ出席した。（地域ケア会議、民児協定例会・総会、町内会総会・各種会議、地区交流センター関係会議、高齢者福祉施設運営会議、各種協議会・委員会等への出席、交流事業やイベント、敬老会への協力、徘徊見守り訓練など）	252

○前年度実績…参加職員延人数：307人

②福祉ネットワーク活動強化事業

◆全社協・県社協等主催会議・研修会への参加

研修会・会議名	参加職員 延人数
全国・秋田県社協、近隣市町村社協などが主催する会議や研修会に参加した。（職員のスキルアップや担い手養成を目的とした研修、セミナー、講座など）	63

○前年度実績…参加職員延人数：49人

2) 福祉協力員活動推進事業

15地区の福祉協力員会を中心に各種会議や研修会のほか、民生委員等の関係者とも協働しながら、地域の実情に応じた独自事業などを実施した。なお、福祉協力員数については、昨年度及び今年度当初より減少しているが、補充せずに現在の人数で対応できている地域もある一方で、町内の理解を得られず福祉協力員の配置ができない地域もある。

また、例年と同様に社協会員募集事業にもご協力いただき、事業を進めるための財源となる社協会費の確保にご尽力いただいた。

①福祉協力員会活動の推進

◆地域の実情に応じた事業

担当	事業名及び内容	回数	参加者・対象者	参加者等 延人数
横 手	5地区福祉協力員会会長・事務局・会計担当者合同会議 ・事業の進め方、総会日程、予算等についての説明、 意見交換、情報交換など	1 (5月10日)	各地区会長、事務局、会計担当	7
○前年度実績…開催回数：1回、参加者等延人数：7人				

◆協力員会事業実績

協力員会	協力員数	主な実施事業
横手北	33	役員会、総会、研修会(単独、民生委員と合同)、友愛訪問活動、地区敬老会への協力など
横手南	74	役員会、総会、研修会(単独、民生委員と合同)、住宅用火災報知器配布事業、友愛訪問活動、地区敬老会への協力など
横手朝倉	42	役員会、総会、研修会(単独、民生委員と合同)、友愛訪問活動、地区防災訓練・敬老会への協力など
横手栄	49	役員会、幹事会、総会、研修会、友愛訪問活動、一人暮らし高齢者の集い、地区認知症高齢者徘徊訓練・敬老会への協力など
横手旭	46	役員会、総会、研修会(単独、民生委員と合同)、友愛訪問活動、一日交流会、地区敬老会への協力など
横手境町	29	役員会、総会、研修会(単独、民生委員と合同)、いきいきサロンとの情報交換会、世代間交流会、施設慰問活動、地区敬老会への協力など
横手黒川	19	総会、研修会、地区敬老会への協力など
横手金沢	21	総会、研修会(単独、民生委員と合同)、単身高齢者友愛訪問活動、昼食交流会、地区敬老会への協力など
増 田	52	役員会、総会、研修会(単独、民生委員と合同)、単身高齢者昼食会、ふれあいの手紙事業、年末安心パトロール声かけ運動、地域交流活動サポート事業など
平 鹿	120	役員会、総会、研修会(民生委員と合同)、地域ふれあい交流会、単身高齢者昼食交流会、冬期間ふれあい訪問事業など
雄物川	71	地区連絡会長会議、総会、研修会(単独、民生委員と合同)、事業検討会議、単身高齢者昼食交流会など
大 森	90	役員会、総会、研修会(民生委員と合同)、安心・安全パトロール運動、友愛訪問活動など
十文字	116	役員会、総会、地区連絡会各種会議・総会、研修会、ふれあい昼食会など
山 内	50	役員会、総会、地区連絡会議、研修会(民生委員と合同)、年末年始福祉パトロール事業など

大 雄	52	正副会長会議、役員会、総会、研修会(民生委員と合同)、歳末見守りネットワーク事業、単身高齢者昼食交流会など
合計	864	※協力員数は令和2年3月末日現在。前年度は871人。

②福祉協力員会運営委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
7月16日	令和元年度横手市社協地域福祉関係事業計画の説明、令和元年度各地区福祉協力員会事業計画及び福祉協力員会運営委員会のあり方の意見交換など	横手卸センター	委員、社協会長	15

○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：15人

2. ボランティア活動推進事業

ボランティア活動の推進を図るため、ボランティア団体・活動者の活動調整・支援やマッチング、相談対応などを行ったほか、福祉活動等の担い手を育成するため、シニア世代を対象とした活動の推進や傾聴ボランティアの養成講座を開催した。また、台風19号で被災した地域の社協への職員派遣要請が秋田県社協よりあり、本会職員5名を福島県内の各社協へ派遣し、現地の災害ボランティアセンター活動の後方支援を行った。

なお、9月に予定していた災害ボランティア活動実践研修会については、台風15号(当初の開催日)及び19号(延期の開催日)の影響により最終的に中止とし、社協職員を対象とした研修会に変更し2月末に開催することとしたが、これも新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。また、除雪ボランティア活動については、ニーズ調査や関係者への協力依頼等は行ったものの、雪が少なく活動実績は少なかった。

その他、ボランティア活動の活性化や社協の対応強化等を目的としてアンケート調査を実施し、この調査結果を踏まえながら、次年度以降に実践及び取り組みの検討を行うこととしている。

1) ボランティア活動支援事業

①ボランティア活動啓発事業

◆ボランティア活動関係会議の開催

担当	会議名及び内容	回数	参加者	参加者延人数
横 手	声の訪問ボランティア担当者会議 ・近況報告及び情報交換、今年度の活動についての意見交換など	2 (4月16日、10月15日)	声の訪問ボランティア	6
	○前年度実績…開催回数：2回、参加者延人数：8人			
増 田	ボランティア団体連絡調整会議 ・傾聴ボランティア講座の報告、団体の今後の運営や会員との連携についての意見交換など	2 (12月12日、20日)	ボランティア団体代表者	2
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：1人			
十文字	ボランティア団体連絡会議 ・ボランティア登録やふれあい館の利用についての説明、社協への協力依頼、情報交換など	1 (4月23日)	ボランティア団体代表者	2
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：3人			
大 雄	ボランティア活動情報交換会 ・各団体から自己紹介、情報交換、社協ボランティア団体登録、ボランティア活動保険の説明など	1 (12月25日)	ボランティア団体代表者	10
	※新規事業			

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、平鹿、大森の関係会議は中止となった。

◆ボランティア活動関係事業の実施

担当	事業名及び内容	回数	参加者・対象者	参加者等 延人数
雄物川	雄水苑草刈ボランティア ・雄水苑と草刈ボランティア(老人クラブ)の調整と草刈活動の実施	2 (7月、9月)	雄物川地域老人クラブ 連合会会員	4
	○前年度実績…開催回数：3回、参加者延人数：15人			
地域 福祉課	ボランティアアンケート調査① ・市内福祉施設を対象としたボランティアに関するアンケート調査を実施	1 (12～1月)	高齢者・障がい者・ 児童施設	195
	※新規事業			
	ボランティアアンケート調査② ・市内居宅介護支援事業所を対象とした生活支援等(ボランティア含む)に関するアンケート調査を実施	1 (2月)	居宅介護支援事業所	49
	※新規事業			

◆活動調整・マッチング等の支援

担当	主な支援内容
横 手	聞き書きボランティア活動への協力など
増 田	よこて市商工会女性部ひな祭り弁当配布事業への協力など
平 鹿	平寿苑裁縫ボランティア活動の調整、聞き書きボランティア活動への協力、よこて市商工会女性部ひな祭り弁当配布事業への協力など
雄物川	よこて市商工会女性部ひな祭り弁当配布事業への協力など
大 森	よこて市商工会女性部ひな祭り弁当配布事業への協力など
十文字	よこて市商工会女性部ひな祭り弁当配布事業への協力など
山 内	ほっとパレスゆうらく館花壇整備ボランティア、山内建設技能者組合修繕活動の調整、よこて市商工会女性部ひな祭り弁当配布事業への協力など
大 雄	大雄地域ふれあい通り冬囲い外しボランティア、大雄環境保全隊による大雄地域福祉センター敷地内の草刈りボランティア、高校生ボランティアの活動調整、よこて市商工会女性部ひな祭り弁当配布事業への協力、童謡の会福祉施設等ボランティア活動の調整など
地域 福祉課	市内障がい者支援施設での芸能ボランティアの活動調整

◆災害ボランティアセンター等への派遣（後方支援）

期日	災害名・内容	派遣先	派遣 職員数
11月 2～6日	台風19号の発生に伴い、福島県本宮市災害ボランティアセンターの後方支援を行った。（大森福祉センター職員）	本宮市社会福祉協議会（福島県）	1
11月 6～10日	台風19号の発生に伴い、福島県いわき市災害ボランティアセンターの後方支援を行った。（地域福祉課職員）	いわき市社会福祉協議会（福島県）	1
11月28日 ～ 12月2日	台風19号の発生に伴い、福島県いわき市災害ボランティアセンターの後方支援を行った。（地域福祉課職員）	いわき市社会福祉協議会（福島県）	1
12月 2～6日	台風19号の発生に伴い、福島県いわき市災害ボランティアセンターの後方支援を行った。（雄物川福祉センター職員）	いわき市社会福祉協議会（福島県）	1
12月 10～14日	台風19号の発生に伴い、福島県いわき市災害ボランティアセンターの後方支援を行った。（十文字福祉センター職員）	いわき市社会福祉協議会（福島県）	1

○前年度実績…派遣職員数：3人 ※2つの災害に対して職員を派遣した。

◆他主催事業・会議等への協力・参加

内容	参加職員 延人数
ボランティア団体などが主催する事業への協力及び各種会議などへ出席した。（ボランティア活動やイベントへの協力・参加、団体の各種会議への参加など）	27

○前年度実績…参加職員延人数：23人

②ボランティア育成事業

◆よこて父ちゃんの楽校の開催

内容	回数	参加者	参加者 延人数
年間活動内容の検討、農園活動（苗植え、収穫など）、高齢者福祉施設の柵撤去作業、学童保育や母子生活支援施設、更生保護女性会との交流会、障がい者交流会への協力、活動実践に向けた意見交換・準備など	13	会員、各利用者及び職員、更生保護女性会会員など	182

○前年度実績…開催回数：9回、参加者延人数：94人

◆災害ボランティア活動実践研修会の開催

※未実施（開催日が2度にわたって大型台風の影響により延期・中止となったため）

◆傾聴ボランティア養成講座の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
10月25日	傾聴ボランティアと市内の傾聴活動の説明、傾聴技法の講義と傾聴体験の演習など	十文字ふれあい館	市民	10
10月31日	傾聴ボランティア活動者の講話、高齢者の特徴とコミュニケーションの講義と演習など	十文字ふれあい館	市民	10
11月7日	傾聴ボランティア活動者の講話、精神障害者の特徴とコミュニケーションの講義と演習など	十文字ふれあい館	市民	12
11月15日	福祉施設での傾聴体験、振り返りや意見交換など	十文字ふれあい館、康寿館、十文字町健康福祉センター、大雄地域福祉センター	市民	12

※新規事業

③除雪ボランティア事業

◆活動実績

担当	活動件数	実施対象世帯（延世帯数）	活動者 延人数	活動者・団体名（延人数）
増 田	4	単身高齢者世帯（4）	44	増田中学校（44）
合計	4	単身高齢者世帯（4）	44	増田中学校（44）

3. 生活相談事業

《職員による相談対応及び生活支援など》

常時、各福祉センターや地域福祉課で市民からの相談に対応し、必要な生活支援や助言のほか、各種相談所・窓口や関係機関へのつなぎなどを行った。また、気になる要援護者世帯やサービス利用者に対しては、継続した相談対応や必要な支援、自宅への訪問などにより安否確認などを行っている。

なお、3月からは新型コロナウイルス感染拡大の影響による相談が増えており、生活福祉資金の特例貸付対応や公的制度等の情報提供を行っている。

◆生活に関する相談対応実績(初回相談実績)

担当	対応件数	主な相談内容
横 手	29	資金貸付相談(車両購入費、離職による生活費、運転免許取得費、療養中の生活費、転居費、屋根の補修、家賃、生活用品の修繕費、療養費、就業先への交通費、車両管理費用、次回給与・手当支給日までの生活費、税金滞納、進学費用、自営業の経営不振、新型コロナウイルスの影響による生活費)、心配ごと・悩みごと(施設入所、単身高齢者の身元引受人、除雪、償還残額確認、利息の償還、近隣トラブル)、その他(傾聴対応)
増 田	33	資金貸付相談(自宅の解体費用、新型コロナウイルスの影響による生活費)、心配ごと・悩みごと(家族の徘徊、業者とのトラブル、介護、農地の境界、電話の不通、相続、家族間トラブル、単身高齢者への支援、ふれ電設置、単身高齢者の体調面・金銭面、漏水による高額請求、土地の管理、事業所職員への配慮、近隣トラブル、休職中の生活費、退院後の歩行の不安、家族の言動への不安、単身高齢者の行動、電話料金の請求、金銭トラブル、認知症)
平 鹿	3	資金貸付相談(生活費、就職支度費、進学費用)
雄物川	6	資金貸付相談(離職による生活費、就業訓練費用、進学費用、新型コロナウイルスの影響による生活費)、心配ごと・悩みごと(孫の就職)、単身高齢者のお金の管理
大 森	5	資金貸付相談(体調不良による収入減、学費、車庫の建築費用、進学費用)、心配ごと・悩みごと(生活困窮、施設内居室の盗難)
十文字	12	資金貸付相談(生活費、子の給与支給日までの生活費)、心配ごと・悩みごと(ゴミの廃棄、認知症、通知文書の確認、不審者、生活保護の申請、生活困窮、除雪、交流の場、食糧不足)
山 内	4	心配ごと・悩みごと(近隣関係の構築、介護用品、離職による生活困窮、除雪)
大 雄	11	心配ごと・悩みごと(介護申請、認知症、家族の借金、雪下ろし、除雪、住宅改修、ボランティア活動中の事故)
地域福祉課	23	資金貸付相談(生活費、療養費、転居費用)、心配ごと・悩みごと(移動手段、土地、障がいの家族の生活、不審電話、野良猫被害、害虫駆除、身体的不安、収入の確保、施設入所、生活困窮、施設内の話し相手、通院の交通手段、生活への不安、子の進級、介護、近隣の災害時要支援者、除雪、子の精神面)
合計	126	○前年度実績…対応件数：160件

◆生活支援や安否確認等実績(相談継続対応含む)

担当	対応件数	主な対応・支援内容
横 手	30	継続相談対応(申請書類整理、書類提出費用、生活保護、傾聴対応、関係機関紹介、家族関係、生活に対する不安、食料支援、制度利用の助言、延滞利息の償還、体調面、家族との連絡調整、関係者間の連絡調整)、安否・生活状況確認(日常生活自立支援事業利用者、生活福祉資金借受人、資金貸付相談者)
増 田	8	継続相談対応(日常生活自立支援事業説明、屋根の修理費用確認、申請書類整理)、生活支援(警察署立会い、借金返済立会い)、安否・生活状況確認(日常生活自立支援事業利用者)
平 鹿	7	継続相談対応(関係機関紹介、就職支度費、申請書類整理)、生活支援(除雪)、安否・生活状況確認(資金貸付相談者)
雄物川	10	継続相談対応(経済的困窮、借金返済、制度利用の助言、関係機関紹介、資金貸付制度説明)、生活支援(片づけ、相談付添い)、安否・生活状況確認(単身高齢者)
大 森	7	継続相談対応(生活保護、食料支援、申請書類整理)、生活支援(片づけ、除雪)
十文字	3	継続相談対応(申請書類確認)、安否・生活状況確認(単身高齢者)
山 内	2	継続相談対応(除雪)
大 雄	4	継続相談対応(介護申請)、生活支援(救急車要請、介護申請)、安否・生活状況確認(単身高齢者)

地域福祉課	4	継続相談対応(申請書類確認、傾聴対応、学習支援の仲介、ボランティア団体連絡調整)
合計	75	○前年度実績…対応件数：49件

1) 相談所開設事業

今年度は平鹿福祉センターを相談予約窓口に設定し、司法書士による無料法律相談所を市内で毎月3回開設した。また東北税理士会横手支部のご協力により無料税務相談所を毎月1回開設し、住民からの各種相談に対応した。

なお、相談所を広く周知するため、これまでの年1回のチラシの配布や毎月の市報のほか、社協だよりにも掲載したが、無料法律相談所の相談者は大幅に減少し、予約の無い回もあった。

①無料法律相談所の開設

担当	開設日数	相談件数	相談内容(件数) ※重複あり	会場
横手・山内	12	36	債務(8)、職業・生計(1)、住宅(1)、土地(3)、財産(8)、相続(13)、離婚(1)、人権・法律(1)	Y ² ぷらざ
増田	4	9	土地(2)、財産(2)、相続(4)、離婚(1)	増田地域局
平鹿	4	7	債務(1)、土地(3)、財産(2)、相続(2)、事故(1)	平鹿町ゆとり館
雄物川	4	2	財産(1)、相続(1)	雄物川在宅介護支援センター
大森	4	10	債務(4)、職業・生業(2)、土地(1)、財産(1)、相続(2)	大森コミュニティセンター
十文字	4	12	債務(1)、土地(2)、財産(2)、相続(4)、離婚(2)、人権・法律(1)	十文字町健康福祉センター
大雄	4	6	土地(1)、財産(3)、相続(1)、離婚(1)	大雄地域福祉センター
合計	36	82	債務(14)、職業・生業(3)、住宅(1)、土地(12)、財産(19)、相続(27)、離婚(5)、人権・法律(2)、事故(1)	

○前年度実績…開設日数：36日、相談件数：108件

②無料税務相談所の開設

担当	開設日数	相談件数	相談内容(件数) ※重複あり	場所
横手	12	19	相続(7)、相続税(2)、相続と贈与(1)、ローン控除(1)、譲渡所得(1)、不動産所得(1)、青色申告(1)、仮想通貨(1)、年末調整(1)、配偶者控除(1)、土地の譲渡(1)、医療控除(1)、生命保険課税関係(1)、セルフメディケーション税制(1)	Y ² ぷらざ

○前年度実績…開設日数：12日、相談件数：12件

2) 車いす貸出事業

高齢者・障がい者世帯の一時的な生活支援としてのほか、市が行う行事への協力として、車いす等の貸し出しを行った。

なお、老朽化している車いすもあり、安全面を踏まえ現行のままでは貸し出しできない物もあるため、福祉教育活動推進校である横手清陵学院高校に協力を依頼し、貸出用車いすのメンテナンスや修理を行っていただいた。

◆貸出実績

担当	貸出件数	貸出台数	用途	貸出世帯・団体
横手	16	23	外出・旅行、横手市事業、通院・退院、ケガによる自宅移動、利用者介助	一般世帯、横手市
増田	43	43	通院、一時帰宅、外出	一般世帯、高齢者世帯

平 鹿	16	16	骨折をした児童の学校生活支援、花見、療養中の生活支援、旅行、外出	一般世帯、高齢者世帯、吉田小学校、事業所
雄物川	7	7	移動、退院、通院、旅行	一般世帯
大 森	5	5	外出、自宅内で使用、敬老会行事	一般世帯、横手市
十文字	20	24	外出、選挙、敬老会、自宅内で使用、一時的な移動手段	一般世帯、横手市
山 内	2	2	通院	一般世帯
大 雄	5	7	選挙、介護申請・サービスまでの使用、敬老会	一般世帯、横手市
合 計	114	127	○前年度実績…貸出件数：104件、貸出台数：117台	

3) たすけあい資金貸付事業

生活費等の不足による貸付相談はあったものの、対象とならないケースや資金の必要性、生活・経済状況などを踏まえ、他の解決方法や生活設計の見直しなどにより、昨年度に引き続きたすけあい資金の申請・貸付実績は無かった。

一方の償還状況については、昨年度に長期滞納分の一部の償還免除を行ったものの、引き続き滞納が多い状況にあり、特に償還が難しいケースについては資金貸付事業運営委員会において対応を協議し、理事会や評議員会を経て年度末に1件、18,000円の償還免除を行った。

①たすけあい資金貸付・償還事務

◆資金貸付状況

※貸付実績無し

○前年度実績…貸付実績無し

◆資金貸付・償還実績

前年度末貸付金残高①		新規貸付状況②		償還状況			償還免除状況④	
件数	貸付金残高	件数	貸付金額	実 件数	完了 ③	償還金額③	件数	免除額
38	2,583,900円	0	0円	12	5	199,000円	1	18,000円
貸付金残高(①+②-③-④)		延滞貸付金		延滞率 (◆/◇)			○前年度延滞率…100.0%	
件数◆	貸付金残高	件数 ◇	貸付金残高					
32	2,366,900円	32	2,366,900円					

◆資金償還指導

指導 延件数	償還指導方法
111	滞納している借受人及び連帯保証人に対し、督促通知の発送や訪問・電話等による償還指導を行ったほか、償還免除が必要と思われる長期滞納者の状況確認などを行った。

○前年度実績…指導延件数：169件

4. 社協活動啓発事業

1) 広報啓発事業

社協だよりについては、今年度より発行回数を減らして1回あたりのページ数を増やし、新コーナーの創設や余裕ある紙面づくりなどの大幅なリニューアルを図り4回発行した。なお、大森福祉センターでは、職員体制や実施事業などを紹介するセンターだよりを発行し、地域に全戸配布した。
 なお、掲載内容や原稿締め切りの都合により、5月発行予定のものを7月に、10月発行予定のものを12月に変更して発行した。

①社協だよりの発行

発行日	発行部数	掲載内容
7月15日	33,500	第66号 ・平成30年度収支決算及び事業報告、社協会員募集、地域や施設の活動、いきいきサロン、協議体、福祉作品募集、お知らせ、善意、福祉活動紹介、社協事業所紹介
9月15日	33,500	第67号 ・会長あいさつ、新組織体制、令和元年度赤い羽根共同募金、地域や施設の活動、いきいきサロン、善意、福祉作品、お知らせ、戦没者追悼式体験発表、福祉活動紹介、社協事業所紹介
12月15日	33,500	第68号 ・横手市社会福祉大会、避難行動要支援者個別計画等策定事業、生活福祉資金教育支援資金の案内、地域や施設の活動、いきいきサロン、協議体、福祉作品、お知らせ、善意、福祉活動紹介、社協事業所紹介
2月1日	33,500	第69号 ・地域の皆様から新年の抱負、いきいきサロンPR、介護サービス利用方法、地域や施設の活動、いきいきサロン、協議体、福祉作品、お知らせ、善意、福祉活動紹介、社協事業所紹介

○前年度実績…発行回数：5回（発行部数は同じ）

◆その他、チラシやパンフレット等による広報活動

担当	発行回数	発行部数	内容
大 森	1	1,903	センターだよりの発行（7月1日発行） ・職員体制、事業紹介、協議体からのお知らせ、いきいきサロンの紹介など

○前年度実績…発行回数：2回（雄物川と大森で各1回発行）

2) 福祉活動評価事業

社協事業評価検討会議では、昨年度未実施であった十文字福祉センター（憩寿園）が年度早々に開催したほか、「第3次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画」及び新規事業の「避難行動要支援者個別計画等策定事業」の進捗状況を報告するため、2～3月に一斉に開催した。
 また、「第3次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定にあたっては、横手市と連携しながら、策定委員会（委員：15名）による協議やアンケート調査（6～7月）などにより計画の策定を進め、3月に策定が完了した。なお、社協内においても常務理事及び職員による法人運営・地域福祉・介護の各部門の垣根を超えた策定作業班を構成し、既存事業の評価や見直し、計画に盛り込む内容等についての協議などを行った。

①社協事業評価検討会議の開催

担当	内容	回数	参加者	参加者延人数
横 手	今年度事業の報告（介護保険事業所、地域福祉関係事業）、避難行動要支援者個別計画等策定事業及び地域福祉計画・地域福祉活動計画策定の進捗状況の報告など ○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：8人	1 (2月21日)	副会長、理事、監事、評議員	6
増 田	令和元年度事業実績報告及び評価・検討、第3次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画進捗状況報告、令和2年度事業評価検討会議の開催検討など ○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：5人	1 (3月5日)	理事、評議員、民児協会長、福祉協力員会会長	6

平 鹿	平鹿福祉センター及び平寿苑実績報告、第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画及び令和元年度新規事業進捗状況報告、今後の事業評価検討会議の在り方の検討など	1 (2月26日)	副会長、評議員	4
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：6人			
雄物川	雄水苑・居宅介護支援事業所・通所介護事業所・地域福祉事業の報告、第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画進捗状況の報告など	1 (2月19日)	理事、評議員	6
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：7人			
大 森	地域福祉計画・地域福祉活動計画進捗状況の報告、上半期実績報告、事業評価検討会議の方向性の検討など	1 (2月19日)	副会長、評議員、福祉協力委員会会長	5
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：5人			
十文字	平成30年度実績報告(十文字福祉センター居宅介護支援事業所、通所介護事業所、地域福祉、憩寿園)など	2 (5月13日、2月17日)	理事、評議員	7
	令和元年度事業報告(4～12月)、評価・検討、第3次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定の進捗状況報告など			
	○前年度実績…未実施			
山 内	上半期居宅介護支援事業所・地域福祉関連事業の実施状況、令和2年度地域福祉関連事業実施計画、避難行動要支援者個別計画等策定事業、第3次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定進捗状況の報告など	1 (1月17日)	理事、評議員、福祉協力委員会会長、民児協会会長	5
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：4人			
大 雄	第3次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画・避難行動要支援者個別計画等策定事業進捗状況の報告、地域福祉関係事業・介護保険事業実施状況の報告、次年度の事業評価検討会議の検討など	1 (3月5日)	会長、評議員	4
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：3人			

②地域福祉活動計画推進事業

◆横手市地域福祉活動計画・地域福祉活動計画策定委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
6月18日	正副委員長の互選、計画の概要と策定方針、地域福祉活動計画の説明、地域福祉アンケート調査及びスケジュールなど	横手市役所本庁舎	委員、常務理事、市職員	20
10月9日	第2次計画の評価、住民アンケート結果報告、第3次計画の骨子案説明など	横手市役所本庁舎	委員、コンサルタント、市職員	19
12月24日	第3次計画の進捗状況と今後のスケジュールなど	横手市役所本庁舎	委員、コンサルタント、市職員	20
3月13日	第3回委員会からの変更点、今後のスケジュールなど	横手市役所本庁舎	委員、コンサルタント、市職員	15

※新規事業

◆社協内策定作業

内容	回数	参加者	参加者延人数
事業評価作業班関係会議 ・事業評価作業に関する事前打ち合わせ、社協事業の共通理解、自己評価・分析シートを活用した評価及び分析作業、プロジェクトチームの設置に向けた検討など	18 (7～9月)	常務理事、社協職員	151
プロジェクトチーム会議 ・計画策定進捗状況の確認、計画への掲載内容の確認、計画素案見直し作業など	3 (10～12月)	常務理事、社協職員	34

計画策定作業班関係会議 ・計画策定作業に関する事前打ち合わせ、事業評価結果を踏まえた社協の役割及び取り組みの検討など	11 (11～12月)	常務理事、社協職員	79
---	----------------	-----------	----

※新規事業

◆その他、打ち合わせや計画推進・策定関連事業など

事業名及び内容	回数
横手市地域福祉計画・活動計画の策定及び策定委員会の開催に向けて、市などと打ち合わせ会議を開催した。（計画策定や策定委員会の進め方、アンケート調査、事業評価の方法などの検討、パブリックコメントの実施に関する検討、計画策定経費の確認・協議、計画案の調整など）	8

○前年度実績…開催回数：1回（大仙市への視察）

3）社協会員募集事業

会員募集強調期間である7～9月を中心に、福祉協力員の協力を得ながら社協会員の募集を行っている。昨年度は前の年の実績よりも件数・金額共に増加していたが、今年度は大雄を除き各地区とも減少している。
特に一般会員の減少が目立つが、件数についてはこの5年間の実績の中では多い方であるものの、会費額が合併以降最も低い金額となった。（1件あたりの平均会費額も約602円と最も低かった）これに関しては、自治会・町内会予算からの納入が増え、安定した会員加入の件数は得られるようになったが、会費額については本会規定の金額での予算化はされていないところが多くなっていると考えられる。

◆社協会員加入・会費実績

担当	会員区分別内訳			合計	前年度実績	前年度比
	一般会員	賛助会員	特別会員			
横 手	8,846件	173件	195件	9,214件	9,262件	-48件
	4,359,290円	187,000円	485,000円	5,031,290円	5,125,440円	-94,150円
増 田	2,131件	12件	48件	2,191件	2,198件	-7件
	1,458,200円	12,000円	123,000円	1,593,200円	1,582,200円	11,000円
平 鹿	3,084件	348件	46件	3,478件	3,520件	-42件
	1,921,250円	355,000円	159,000円	2,435,250円	2,461,800円	-26,550円
雄物川	2,488件	108件	30件	2,626件	2,684件	-58件
	1,733,600円	110,500円	95,000円	1,939,100円	1,971,800円	-32,700円
大 森	1,406件	299件	43件	1,748件	1,811件	-63件
	984,000円	301,000円	89,000円	1,374,000円	1,424,500円	-50,500円
十文字	3,468件	142件	67件	3,677件	3,701件	-24件
	2,231,151円	145,000円	158,000円	2,534,151円	2,564,150円	-29,999円
山 内	907件	70件	39件	1,016件	1,119件	-103件
	634,900円	78,000円	87,000円	799,900円	863,900円	-64,000円
大 雄	1,118件	180件	51件	1,349件	1,347件	2件
	782,600円	180,000円	166,000円	1,128,600円	1,121,200円	7,400円
合計	23,448件	1,332件	519件	25,299件	25,642件	-343件
	14,104,991円	1,368,500円	1,362,000円	16,835,491円	17,114,990円	-279,499円
前年度実績	23,790件	1,328件	524件			
	14,408,290円	1,358,700円	1,348,000円			
前年度比	-342件	4件	-5件			
	-303,299円	9,800円	14,000円			

◆説明会の開催

担当	内容	回数	参加者	参加者 延人数
横 手	8地区の福祉協力員会総会後に事業の説明と協力依頼	8 (6月16～ 25日)	福祉協力員、民生委 員	171
	○前年度実績…開催回数：8回、参加者延人数：174人			
増 田	福祉協力員会（総会）で事業の説明と協力依頼	1 (6月21日)	福祉協力員、参与、 理事・評議員	37
	○前年度同期実績…開催回数：1回、参加者延人数：29人			
平 鹿	福祉協力員会総会後に事業の説明と協力依頼	1 (6月20日)	福祉協力員、理事・ 監事・評議員	56
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：51人			
雄物川	福祉協力員会総会で事業の説明と協力依頼	1 (6月24日)	福祉協力員	41
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：48人			
大 森	福祉協力員会総会後に事業の説明と協力依頼	1 (6月21日)	福祉協力員、参与	28
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：31人			
十文字	5地区の福祉協力員会地区連絡会総会で事業の説明と協力依頼	5 (6月19～ 28日)	福祉協力員	52
	○前年度実績…開催回数：5回、参加者延人数：52人			
山 内	福祉協力員会総会で事業の説明と協力依頼	1 (6月24日)	福祉協力員、理事・ 評議員	32
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：33人			
大 雄	福祉協力員会総会で事業の説明と協力依頼	1 (6月19日)	福祉協力員、参与、 前期協力員会監事	23
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：23人			

4) 社会福祉大会開催事業

市内の福祉関係者等に参加を呼びかけ、式典や講演等による社会福祉大会を開催した。なお、昨年度の事業評価検討会議等において社会福祉大会のあり方の意見交換を行っており、本大会ではその結果を踏まえて新たにアトラクションを行ったが、今回の内容の中で最も良い評価を得ることができた。社協内の中で最も大きな事業として、引き続き内容の評価・精査等を行いながら今後のあり方等について検討し、多くの参加を得ることで大会の意義を更に高めていきたい。

◆横手市社会福祉大会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者 延人数
10月24日	・式典(挨拶・祝辞、表彰、大会宣言など) ・福祉活動実践発表 「私たちの生きがい・仲間づくり、地域貢献活動について」 発表者：よこて父ちゃんの楽校会員 ・アトラクション 出演団体：NPO法人太陽の園 ・講演 「介護落語でイキイキ表情に！」 講師：林 家 源 平 氏（落語家）	秋田ふるさと村	市民、福祉関係者など	約750

○前年度実績…参加者数：約600人

◆秋田県社会福祉大会への参加

期日	内容	場所	参加者	参加者 延人数
10月30日	・式典(挨拶・祝辞、表彰、大会宣言など) ・実践発表 「行政と連携した災害時支援活動の取り組み」 発表者：本会職員 ・講演 「地域包括ケアから地域共生社会へ ～参加とつながりを手掛かりに～」 講師：堀田 聡子 氏 (慶應義塾大学大学院教授)	秋田市文化会館	理事、評議員、福祉協力員、被表彰者(民生委員、社協職員)、市職員、社協職員	30

○前年度実績…参加者数：29人

5. 福祉団体支援事業

1) 福祉団体支援事業

市内の4つの福祉団体(連合会組織及び各支部組織)の事務支援を行い、高齢者・障がい者福祉等の向上に努めた。また、8つの福祉団体に助成金を交付したが、事業内容の精査や繰越金の状況などを踏まえて前年度より市の間接補助分が減額となっている。

①福祉団体事務の支援

支援団体	主な支援内容
横手市老人クラブ連合会並びに各地域老人クラブ連合会、横手市身体障害者福祉協会連合会並びに各地区身体障害者福祉協会、横手市遺族連合会並びに各支部遺族会、横手市手をつなぐ育成会	各種事業・会議等の実施に伴う事務補助(通知の作成、日程調整、会場準備・調整、運営・進行補助、関係者との調整など)、各種申請に関する事務補助(申請書類の取りまとめや提出など)、会計補助(支払い事務、会計帳簿の作成など)、会の運営や事業・会議等に関する打ち合わせ、他主催事業への参加に伴う同行及び送迎など

②福祉団体助成金の交付

◆助成金交付実績

交付日	交付金額合計	交付団体(交付金額)
8月14日	1,069,000円	横手市身体障害者福祉協会連合会(387,000円)、横手市遺族連合会(120,000円)、横手市手をつなぐ育成会(129,000円)、横手市老人クラブ連合会(20,000円)、横手地区保護司会(224,000円)、横手市母子寡婦福祉連合会(151,000円)、横手市保育協議会(30,000円)、横手平鹿手話研究会(8,000円)

○前年度実績…交付金額合計：1,113,000円

【共同募金配分金事業】

1. 福祉のまちづくり事業

1) いきいきサロン事業

サロンへの助成金交付や世話人等からの運営に関する相談への対応、サロンに出向いての運営補助などの支援を行った。また、新規サロンの立ち上げに関する支援のほか、昨年度から始まった試験的なサロン(お試しサロン)を実施する地域への助成金交付や運営支援も行った。

なお、サロンの新規立ち上げが7カ所(内、昨年度のお試しサロン実施地区は2カ所)、また来年度からの新規立ち上げを前提としたお試しサロン実施地区が4カ所あった一方で、世話人の後継者がいないなどの理由により昨年度末で3カ所のサロンが解散しており、今後も同様に解散・休止を予定しているサロンもある。

①いきいきサロン活動の支援

◆いきいきサロン実施状況

地域	サロン数	実施地区・サロン名（助成金を交付していないサロンも含む）
横 手	57	堂の前、中里、婦気、安田原下町、般若寺、南町二区、朝日が丘、上真山、鶴巻、水上地区、馬場崎、稗巻・牛柳、金沢化石、上境、寺村、根小屋、三貫堰、御所野、十二姓、余目、新北、下根田、田町、上和野・鶴巻田、荒町・川目、下和野・百万刈、新南、平城、立館石、根田川、百落黒落、鶴谷地一区、安本、南町一区、本郷町、安田原上丁、寺内、上猪岡、城野岡、中村、朝倉関根、朝倉町碓、三本柳、山崎、塚堀、八丁地区、新中、杉沢、表前郷、鬼嵐、持田、中猪岡、大上境、ふるさと(関合・馬場・荒田・八気・日向)、本町、中山町(横山町・南町)、大屋新町
増 田	9	四ツ谷、戸波、関ノ口、一本柳、上町、縫殿、新町、ホワイトベアーズ(熊淵)、本町
平 鹿	15	田ノ植、樋ノ口、下醍醐、田中、石成、新町、砂子田、朴田、林崎・沼下、宿館、野田、新平川、豊前、なかまち(仲町)、六日町
雄物川	10	旭町、旭松・回館、薄井、大沢、大沢二班、上大見内、又兵衛、新城小出、東里、沼館
大 森	10	本郷、五日町、前田、板井田、昼川、川西、十日町、小詰沢、末野、松田
十文字	11	西上町、西原、学校通り、川前・中島、真角、木下、二ツ橋、古内・石川原、仁井田、羽場、上仁井田
山 内	9	大松川、上平野沢、土渕、軽井沢、黒沢、筏、駅前、小松川、大沢
大 雄	15	八柏、上田村、にこにこ(耳取・佐加里・折橋)、田村、四丁内(上丁・西丁・宮丁・中島)、四ツ屋、乗阿気、一ノ関・向・桜森(一ノ関・向・桜森・柏木・鍛冶村)、大慈寺谷地、精兵村、東部(根田谷地・潤井野・下根田谷地)、福島、東西桜森、スマイル狐塚、おもいやり(槻の木団地)
その他	1	あろまどろっぷ(介護予防等)
合計	137	○前年度実績…サロン数：132サロン

◆お試しサロン実施状況

地域	サロン数	実施地区
横 手	1	黒川(いきいきサロンさくら)
平 鹿	1	高畑(たかばたけいきいきサロン)
山 内	2	三又(三又サロン)、南郷(いきいきサロン南郷)
合計	4	○前年度実績…サロン数：2サロン

◆サロン活動及び新規立ち上げなどの支援

主な支援内容
運営全般や新規立ち上げ等に関する相談対応・協力・事業説明、サロン実施事業の補助、サロン打ち合わせ会議への出席、レクリエーション・体操等の指導、福祉に関する講話・講座、講師等の斡旋・調整、福祉情報の提供、血圧測定補助、各種用具の貸し出しなど

◆いきいきサロン通信の発行（サロン参加者等への配布）

発行日	掲載内容
8月1日	健康ワンポイント(夏バテ予防に向けた体力づくりと健康レシピ)、見守り新鮮情報(不審電話に注意)、ふらっとカフェの紹介
1月31日	健康ワンポイント(ビタミンCで健康生活)、見守り新鮮情報(消費者被害を見守りで防止)、避難行動要支援者個別計画等策定事業の紹介
3月31日	健康ワンポイント(感染症予防対策)、見守り新鮮情報(架空請求に注意)、よこて父ちゃんの楽校の紹介

○前年度実績…発行回数：3回

②いきいきサロン関係会議の開催（代表世話人・世話人会議の開催）

担当	会議名及び内容	回数	参加者	参加者 延人数
横 手	いきいきサロン代表世話人会議 ・いきいきサロン活動の報告・説明(令和元年度報告、令和2年度申請)、避難行動要支援者個別計画等策定事業の情報提供など	1 (2月19日)	サロン代表世話人・世話人	45
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：44人			
増 田	いきいきサロン代表世話人会議 ・サロン事業助成金実績報告並びに来年度申請関係、来年度実施計画等の説明、情報交換など	1 (2月14日)	サロン代表世話人・世話人	22
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：17人			
平 鹿	いきいきサロン代表世話人会議 ・令和2年度いきいきサロンの実施に関する説明、情報交換など	1 (2月17日)	サロン代表世話人・世話人など	23
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：18人			
雄物川	いきいきサロン代表世話人会議 ・活動状況の情報交換や意見交換、次年度に向けての提出書類の確認など	1 (2月26日)	サロン世話人、新規立ち上げ予定地区代表	13
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：16人			
大 雄	いきいきサロン世話人会議の開催 ・来年度の補助金申請、事業計画、今年度の実績報告の説明、情報交換など	1 (2月17日)	サロン世話人、生活支援コーディネーター、市職員	29
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：29人			

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大森、十文字、山内の関係会議は中止となった。

③いきいきサロン世話人研修会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
11月17日	交流の場運営者による講演、サロン運営の工夫について実践発表など	平鹿生涯学習センター	サロン代表世話人・世話人、監事、評議員、地域住民	161

○前年度実績…開催回数：1回、参加者数：130人

2) ふらっとカフェ事業

昨年度末まで実施していた「かいごカフェ」が廃止となり、介護に特化しない誰でも気軽に寄れる「ふらっとカフェ」として今年度より新たに開設している。毎月1回、Y²ぷらざを基本的な会場としてボランティアなどの協力を得ながら開催しており、一般市民や高齢者福祉施設利用者などが参加している。内容としては、懇談のほか、様々な意見を取り入れながら創作活動や健康づくり活動なども行っている。

なお、3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。

◆ふらっとカフェの開催

回数	主な内容	参加者(各延人数)	参加者延人数
11	ボランティアによる傾聴活動、創作活動(ひと口桜餅、多肉植物の毛糸玉、お菓子、調理実習、クリスマス飾り)、アロマハンドケア、ヤクルト健康教室、手話ソング、悪徳商法対処方法の講座、特殊詐欺対処方法の寸劇、体操など	来場者(148)、ボランティア(64)	212

※新規事業(前年度はかいごカフェとして12回開催し、参加者延人数は176人)

2. 福祉教育活動推進事業

1) 福祉教育活動推進支援事業

昨年より市内各学校に事業説明を行い、申請のあった学校を福祉教育活動推進校として指定し、助成金の交付や福祉学習・行事への協力、福祉情報の提供などの活動支援を行ったが、年度途中で指定を希望する学校があったため、当初の計画より1校増えている。なお、推進校以外の学校にも、福祉情報の提供や福祉学習の支援などを行っている。また、疑似体験等の福祉学習への協力にあたっては、担当地域の福祉センター職員と他の職員が協働しながら指導を行っている。

◆福祉教育活動推進校の指定及び活動支援

地域	推進校数	推進校名	主な支援内容
横 手	9	横手南小学校、旭小学校、栄小学校、横手北小学校、横手南中学校、横手北中学校、横手清陵学院高校、横手高校定時制課程、横手支援学校	活動助成金の交付、情報提供、福祉学習への協力、高齢者や障がい者に関する講話・疑似体験指導、介護体験、点字や手話等の講話・体験、認知症サポーター養成講座、避難所開設・運営訓練への協力、車いす修理等を通じた交流事業への協力など
増 田	3	増田小学校、増田中学校、増田高校	活動助成金の交付、高齢者疑似体験及び車いす体験指導、除雪ボランティアに関する授業への協力、ミニ梵天作品の福祉施設寄贈活動への協力、情報提供など
平 鹿	2	浅舞小学校、平鹿中学校	活動助成金の交付、高齢者疑似体験及び車いす体験指導、ひまわりプロジェクト等への協力、情報提供など
雄物川	2	雄物川小学校、雄物川高校	活動助成金の交付、認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験及び車いす体験、視覚障がい体験指導、情報提供など
大 森	1	大森小学校	活動助成金の交付、情報提供、視覚障がい者疑似体験指導など
十文字	5	十文字第一小学校、十文字第二小学校、植田小学校、睦合小学校、十文字中学校	活動助成金の交付、情報提供、高齢者疑似体験及び車いす体験指導、点字講習、キャリア講座への協力など
山 内	1	山内小学校	活動助成金の交付、情報提供など
大 雄	2	大雄小学校、横手明峰中学校	活動助成金の交付、高齢者疑似体験指導、情報提供など
合 計	25	小学校(14)、中学校(6)、高校(4)、特別支援学校(1)	

○前年度実績…推進校数：24校(小学校：13校、中学校：6校、高校：4校、特別支援学校：1校)

2) 福祉出前事業

福祉教育活動推進校以外の学校や地域、事業所からの依頼により、高齢者・障がい福祉や介護に関する講座を開催した。なお、横手地域のみでの開催となったが、福祉教育活動推進事業と同様、担当福祉センター職員と他の職員が協働して参加者への指導などを行っている。

担当	主な内容	回数	実施地域・学校・団体名	参加者延人数
横手	聴覚障がい者の暮らし、手話、障がい者・高齢者疑似体験、訪問介護事業の説明、介護技術講習など	5	朝倉小学校(4年生)、上内町4町内会、グループホームすまいる	156

○前年度実績…開催回数：9回、参加者延人数：346人

3. 共同募金運動啓発事業

1) 共同募金委員会事務事業

横手市共同募金委員会及び各地区の事務局を担当し、年間を通して運営委員会の開催や火災等により被災した世帯への見舞金の交付のほか、10月からの赤い羽根共同募金運動に関する準備や募金活動等の推進を図った。

◆関係会議の開催、関係事業への協力

主な内容
横手市共同募金委員会の運営(各種会議の開催、秋田県共同募金会主催会議等への出席、災害緊急見舞金の申請・交付事務、共同募金配分計画の作成など)、赤い羽根共同募金運動説明会の開催、赤い羽根共同募金運動への協力(運動用資材の作成や配布、募金協力の依頼訪問、街頭・イベント募金への協力など)

【市受託事業】

1. 生活困窮者自立相談支援事業

引き続き市役所本庁舎1階に「くらしの相談窓口」を設置し、職員5名体制により住民や関係機関等からの生活や家計などに関する相談対応や助言・指導を行った。
また、各福祉センターと連携した資金貸付相談への対応や生活支援のほか、関係機関・団体・企業等とも情報共有・協働しながら相談者個々の状況に応じた支援の取り組み、またフードバンクあきたやコープあきたの協力により、必要な世帯への食糧支援などを行った。

1) くらしの相談窓口事業

◆相談実績

相談者数	相談内容(件数) ※重複あり	初回対応結果 (件数)
175	病気・健康・障がい(69)、住まい(43)、収入・生活費(119)、家賃・ローン(36)、税金・公共料金(39)、債務(29)、仕事探し・就職(46)、仕事上の不安・トラブル(8)、地域(5)、家族(40)、子育て(10)、介護(14)、ひきこもり・不登校(20)、DV・虐待(1)、食べるものがない(14)、その他(18)	情報提供・相談対応のみ(96)、他制度・専門機関へつなぐ(58)、本人の同意に向けた取り組み(10)、プランの策定(10)、対応前に中断・終了(1)

○前年度実績…相談者数：203人

◆支援実績

支援実施延回数	支援内容(件数)
1,910	電話相談・連絡(569)、訪問・同行支援(221)、面談(567)、所内会議(40)、プラン策定会議(25)、評価会議(23)、他機関との会議(7)、他機関との電話照会・協議(458)

○前年度実績…支援実施延回数：1,989回

◆食糧支援実績

支援実施 延回数	支援 実世帯数	支援理由・内容（件数）
18	17	生活保護申請・受給決定までの支援(16)、生活保護世帯への支援(1)、転居までの支援(1)

○前年度実績…支援実施延回数：24回、支援実世帯数：23世帯

◆支援調整会議の開催

内容	回数	参加者	参加者 延人数
自立支援プラン及び家計改善支援プラン内容の協議など	9	弁護士、民生委員、病院関係者、ハローワーク、若者サポステ、湯沢市・社協職員、市職員	74

○前年度実績…開催回数：10回、参加者延人数：57人

◆他主催事業・会議等への協力・参加

内容	参加職員 延人数
横手市や秋田県、ハローワーク、企業などが主催する事業への協力や各種会議・研修へ出席した。 (地域ケア会議、各種研修・セミナー、自立相談支援制度担当者会議、企業との協働事業など)	123

○前年度実績…参加職員延人数：109人

2. ふれあい安心電話システム推進事業

1) ふれあい安心電話システム推進事業

単身高齢者等を対象に専用電話機「安心電話」を設置しており、民生委員や近隣等の協力を得ながら、生活相談や緊急通報に対応した。例年と同様に通報件数は少ない状況にあるが、体調不良等の緊急通報に迅速に対応でき重症化を防いだケースもあった。その他、電話設置時の申請者等への説明及び調査、点検に関する調整、取り付け・取り外しの調整などの事務を行いながら、高齢者の安否確認やニーズ把握などに努めた。

なお、大森地域では、以前から利用者の使用の仕方(外出の度に電源を落とす)により電源異常の通報も複数あり、職員が直接訪問して状況確認などを行った。

また、今年度より夜間・休日の通報先が変更されたが(秋田県社協から夜間…首都圏センター：埼玉県、休日…本社センター：富山県)、当初から懸念していたとおり、利用者の方言が通じず、対応に遅れが生じたこともあった。この件については、横手市や県社協に報告し、県社協には対応の改善を求めたが、こうした事例は当市のみであり、今後は首都圏・本社センターの対応を強化していくとの回答であった。

※横手地域は本事業の対象外。

◆安心電話設置・受信状況

担当	利用 実世帯数	受信件数	受信内容（件数）	
			サブセンター(福祉センター)	中央受信センター(県社協)
増 田	20	24	誤報(1)、点検・テスト(17)	医療・福祉相談(1)、誤報(5)
平 鹿	26	61	相談(2)、誤報(4)、点検・テスト(29)	火災(1)、誤報(22)、電源異常(3)
雄物川	42	64	相談(1)、誤報(1)、点検・テスト(40)	病気・けが(3)、誤報(17)、電源異常(2)
大 森	23	115	誤報(2)、点検・テスト(19)	医療・福祉相談(1)、火災(1)、誤報(10)、電源異常(82)
十文字	79	102	相談(3)、日常会話(3)、誤報(8)、点検・テスト(76)	医療・福祉相談(1)、誤報(11)
山 内	25	33	相談(1)、誤報(2)、点検・テスト(25)	病気・けが(2)、医療・福祉相談(1)、誤報(2)

大 雄	22	35	誤報(1)、点検・テスト(30)	病気・けが(4)
合計	237	434	相談(7)、日常会話(3)、誤報(19)、点検・テスト(236)	病気・けが(9)、医療・福祉相談(4)、火災(2)、誤報(67)、電源異常(87)

○前年度実績…利用実世帯数：257世帯、受信件数：359件

◆相談・緊急通報への対応

担当	主な通報内容と対応状況
増 田	体調不良による緊急通報に伴う状況確認、誤報に対する状況確認など
平 鹿	火災報知機の誤作動に伴う利用世帯の状況確認と機器の点検、誤報に対する安否確認を兼ねた状況確認、固定電話の不具合に対する対応など
雄物川	体調不良による緊急通報に伴う状況確認、固定電話の不具合に対する対応など
大 森	コンロの消し忘れによる火災通報に伴う利用世帯の状況確認、誤報や電源異常に対する安否確認を兼ねた状況確認など
十文字	体調不良による緊急通報に伴う状況確認、近隣及び家族間トラブルやお金の引き出しに関する相談対応と助言など
山 内	体調不良による緊急通報に伴う状況確認、相談及び誤報に対する安否確認を兼ねた状況確認、ブレーカーの復旧確認など
大 雄	体調不良による緊急通報に伴う状況確認、誤報に対する状況確認など

◆通報以外の対応

主な内容
利用に関する相談対応及び事業説明、新規利用に向けた調査及び申請書類の提出、端末機取り付け・取り外し時の訪問(立会い)、利用説明会の開催、利用者への声かけ訪問、端末機保守点検に関する調整など

3. 障害者地域生活支援事業

1) 輪気愛相スポーツ交流事業

障がい者の社会参加と市民の理解促進などを目的としたスポーツ交流会を開催した。なお、開催にあたっては、障がい者やボランティアの代表などによる実行委員会を設置して内容の協議や開催の準備を進めたほか、当日の運営にも関わっていただいた。

◆輪気愛相スポーツ交流会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
10月27日	各種競技、アトラクションダンス、昼食交流、ビンゴゲームなど	さかえ館	障がい者団体・施設、ボランティア団体、学生、実行委員、市職員など	124

○前年度実績…参加者数：126人

◆障がい者・ボランティア事業実行委員会の開催

内容	回数	参加者	参加者延人数
実行委員会の進め方の説明、輪気愛相スポーツ交流会の内容及び運営について協議など	2 (9月20日、10月25日)	実行委員、市職員	18

○前年度実績…開催回数：2回、参加者延人数：14人

2) 声の広報・点字広報の発行

視覚障がい者等への情報提供のため、ボランティア団体の協力を得ながら声の広報・点字広報を発行した。なお、以前の点字講習会の受講者も活動に参画していたが、作業の難易度が高いなどの理由により辞めてしまい、引き続き講習会を開催したが受講者は2名であった。活動に協力いただけるボランティアの確保が課題である。

また、12月に予定していた声の広報・点字広報利用者との交流懇談会は、参加対象者の都合が合わず、例年通り寒さが緩む3月に開催を延期していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となっている。

◆声の広報・点字広報の発行

種別	利用者 延人数	発行回数	内容
声の広報	194	23	声の広報：朗読ボランティア「まんさくの会」の協力による「横手市報」及び「横手市議会だより」「横手市社協だより」を音訳した声の広報を発行して視覚障がい者に配布
点字広報	23	23	点字広報：点訳ボランティア「六星会」の協力による「横手市報」を点訳した点字広報を発行して視覚障がい者に配布

○前年度実績(声の広報)…利用延人数：153人、発行回数：23回

(点字広報)…利用延人数：14人、発行回数：23回

◆点字講習会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
2月20日	点字の概要説明、仮名・数字の練習	横手卸センター	受講者	2
2月26日	前回の復習、アルファベットの練習	横手卸センター	受講者	2
3月4日	前回の復習、分かち書きなど	横手卸センター	受講者	2
3月11日	前回の復習、記号類の使い方など	横手卸センター	受講者	2
3月18日	前回の復習、文章の書き方練習など	横手卸センター	受講者	2

○前年度実績…開催回数：5回、参加者延人数：18人

◆視覚障がい者とボランティアとの交流懇談会(利用者意見交換会)の開催

※未実施(参加対象者の都合により3月に延期していたが、最終的に新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となったため)

3) 相談支援事業

今年度からの新規事業として、主担当職員を1名配置した平鹿福祉センターを中心に、障がい者や関係事業所などからの相談に対応し、必要な情報提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援、障がい者の権利擁護に必要な援助など、障がい者の自立生活に向けた支援を行った。

※雄物川・大雄・地域福祉課は実績無し。

◆相談・支援実績

担当	相談・ 支援件数	相談・支援方法(件数) ※重複あり	相談内容(件数) ※重複あり
横 手	1	電話(1)	権利擁護(1)
増 田	22	来所(15)、電話(7)	福祉サービスの利用(7)、障がい・病状の理解(1)、健康・医療(4)、不安の解消・情緒安定(1)、家族・人間関係(8)、生活技術(16)、就労(1)、権利擁護(1)、その他(3)
平 鹿	68	訪問(9)、来所(30)、電話(28)、関係機関(1)	福祉サービスの利用(14)、障がい・病状の理解(6)、健康・医療(24)、不安の解消・情緒安定(28)、保育・教育(1)、家族・人間関係(10)、生活技術(7)、就労(6)、社会参加・余暇活動(3)、権利擁護(2)、その他(6)

大 森	31	来所 (17)、電話 (14)	不安の解消・情緒安定 (15)、生活技術 (8)、就労 (16)、その他 (3)
十文字	9	来所 (6)、電話 (3)	福祉サービスの利用 (1)、家族・人間関係 (1)、生活技術 (1)、就労 (1)、その他 (5)
大 雄	2	電話 (2)	福祉サービスの利用 (2)
合計	133	訪問 (9)、来所 (68)、電話 (55)、関係機関 (1)	福祉サービスの利用 (24)、障がい・病状の理解 (7)、健康・医療 (28)、不安の解消・情緒安定 (44)、保育・教育 (1)、家族・人間関係 (19)、生活技術 (32)、就労 (24)、社会参加・余暇活動 (3)、権利擁護 (4)、その他 (17)

※新規事業

4. 在宅介護支援センター事業

1) 在宅介護支援センター事業

市地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等と連携しながら、在宅介護に関する相談等への対応や必要な支援を行った。また、関係会議や研修会にも参加し、職員のスキルアップを図った。
※社協では横手、平鹿、雄物川、十文字、山内地域を担当。（その他地域は別法人で対応）

◆相談実績

担当	相談件数	相談経路 (件数)	相談内容 (件数) ※重複あり
横 手	134	訪問 (29)、電話 (89)、面接 (16)	介護相談 (91)、地域支援 (5)、福祉事業 (8)、医療・入院 (6)、施設入所 (2)、認知症 (4)、高齢者虐待 (1)、その他 (33)
平 鹿	134	訪問 (51)、電話 (64)、面接 (19)	介護相談 (71)、地域支援 (25)、福祉事業 (51)、医療・入院 (13)、施設入所 (2)、認知症 (9)、精神疾患 (16)、消費者被害 (5)、DV (1)、その他 (70)
雄物川	108	訪問 (16)、電話 (40)、面接 (52)	介護相談 (88)、地域支援 (4)、福祉事業 (9)、医療・入院 (2)、ケアマネ支援 (67)、認知症 (5)、DV (1)、その他 (35)
十文字	66	訪問 (2)、電話 (44)、面接 (20)	介護相談 (54)、地域支援 (28)、福祉事業 (19)、医療・入院 (17)、施設入所 (7)、ケアマネ支援 (41)、認知症 (3)、DV (2)、その他 (4)
山 内	48	訪問 (12)、電話 (16)、面接 (20)	介護相談 (32)、地域支援 (1)、福祉事業 (8)、医療・入院 (1)、施設入所 (4)、その他 (3)
合計	490	訪問 (110)、電話 (253)、面接 (127)	介護相談 (336)、地域支援 (63)、福祉事業 (95)、医療・入院 (39)、施設入所 (15)、ケアマネ支援 (108)、認知症 (21)、精神疾患 (16)、高齢者虐待 (1)、消費被害 (5)、DV (4)、その他 (145)

○前年度実績…相談件数：478件

◆他主催事業・会議等への参加

内 容	参加職員 延人数
秋田県・横手市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会などが主催する各種会議・研修等に出席した。（役員会や総会、研修会、地域包括支援センターのあり方検討など）	24

○前年度実績…参加職員延人数：24人

5. 生活支援体制整備事業

1) 生活支援体制整備事業

地域の支えあい・たすけあい活動の充実・強化及び高齢者の社会参加を進める協議体の運営などを行った。地域毎に必要な取り組みは異なるため協議体の取り組み内容も様々であるが、およそ「地域の情報把握と発信」「つどいの場づくり」「移動支援」となっている。

地域の实情に応じて町内会や企業などへ必要な取り組みを働きかけたほか、広報用チラシなどによる社会参加や支えあいの啓発などを行ったことにより、新たなつどいの場や生活支援の取り組みが生まれている。また、協議体からの提案もあり、市ではスクールバスを活用した有償運送実証実験が開始されるなど、徐々にではあるが取り組みの効果が見えはじめている。なお、地域資源や生活課題の把握は十分とは言えず、協議体の役割や取り組みがまだまだ地域に浸透していないなどの課題もあることから、福祉ネットワーク活動やいきいきサロン事業などとの事業間の連携を強化し、地域の实情把握や住民・団体等とのネットワークづくり、協議体のPRなどを行いながら構成員が活動しやすい環境づくりに努めたい。

◆各層・地域協議体の概要

地域・名称	構成員（構成員数）
	取り組みの概要
横手市 第1層協議体	市民生児童委員協議会、市社協福祉協力員会、市身体障害者福祉協会連合会、市老人クラブ連合会、子ども・子育て会議、元地域づくり協議会、県南NP0センター、市教育委員会、日赤奉仕団横手地区、介護ボランティアの会、よこて市商工会、共助組織、秋田ふるさと農業協同組合、福祉施設職員、元市職員（15名） 第2層協議体の進捗状況や課題を踏まえながら、市全域で必要な取り組みを検討し、協議体の周知や支えあい意識の啓発を目的とした市民集会を開催したほか、広報用チラシを作成し社会福祉大会等で配布した。また、地域のつどいの場を支援する担い手を発掘するため、市が主催する介護予防普及フォローアップ講座において、地域のつどいの場の紹介や運営に対する協力依頼を行った。
横手 よこて支えあいネット (第2層協議体)	民生委員、主任児童委員、福祉協力員、いきいきサロン代表世話人、農事組合法人、婦人会、NP0、子育てサークル、公民館職員、市職員など（14名） 地域で行われている交流活動や支えあい活動、福祉活動に積極的な人や団体などの「お宝」探し(情報収集)を行い、「地域の困りごと」などの情報と共に一覧表を作成したほか、お宝についてはチラシで地域へ情報発信を行った。また、交流活動を行う場所が無く、住民同士の交流が少ない町内を「支えあい推進モデル地区」に設定し、交流活動の拠点となるように空き家や市営住宅の空き部屋、中学校の空き教室などの活用について、市や学校への働きかけを行った。
増田 支えあいますだねっと (第2層協議体)	自治会長・共助組織代表、福祉施設職員、在宅保健師、商工会青年部、市職員など（13名） 地域には趣味活動の団体やサークル、サロンなどの多くのつどいの場がある一方で「交流する機会が少ない」「どんな活動があるのかわからない」との住民の声も多い。このことから、既存のつどいの場を知ることで社会参加に繋がるように、また、参加者が増えることで各団体の活動がより活性化するように、地域の交流活動の情報を地域局の1階に設置した大型の「まっぶ」に掲示し、情報発信を行っている。また、住民が主体となり運営されているつどいの場の視察などを行いながら、地域の实情に応じたつどいの場づくりについても検討している。
平鹿 ひらか支え愛ねっと (第2層協議体)	町内会長、民生委員、福祉協力員、ボランティア活動者、いきいきサロン代表世話人、婦人会、地区会議、JAたすけあい組織、商工会女性部、交流センターなど（15名） 「交流機会の減少」や「気軽に通えるつどいの場の不足」などの課題を解決するため、地域の様々なつどいの場の情報をまとめたポスターを作成し、敬老会などの住民が多く集まる機会に合わせて掲示した。また、つどいの場づくりを協議体がサポートすることについてチラシにより周知し、つどいの場への参加促進や新たなつどいの場の誕生につながるよう取り組んでいる。なお、つどいの場が必要との声が多い地域に対しては、町内の役員会などへ訪問しながら、地域の方々と一緒につどいの場づくりの検討を行っている。

雄物川 おもりの川支えあいネット (第2層協議体)	民生委員、福祉協力員、医療関係者、老人クラブ、交流センター、共助組織、地域活性化グループ、地区会議、直売の会、社協職員など（18名） 公共交通機関が少ない地区を対象に実施した「買い物」に関するアンケート調査結果をチラシにより地域へ情報発信し、将来を見据えた生活支援の必要性について意識啓発を行った。また、協議体の取り組みを活性化させるために新構成員を迎え入れ、必要な取り組みについて意見交換を行っている。なお、地域活動を詳細に把握することで、町内毎に必要な取り組みの検討につなげようと、民生委員や福祉協力員からの聞き取りなどを行いながら地域活動一覧表の作成を進めている。
大 森 おおもり支えあい協議体 (第2層協議体)	町内会長、民生委員、地域活動者、育英会役員・事務局長、市職員、共助組織、交流センター運営協議会委員、いきいきサロン代表世話人など（15名） 生活支援の充実が必要との声が多いものの、地区によって地域資源や生活課題は様々であることから、協議体構成員を地区毎に分け、ゴミ出しや除雪、買い物支援などの生活課題について意見交換を行った。なお、生活課題を支えあいにより解決していくためには、住民自身が地域の課題を知り、必要な取り組みを考えることが必要であるため、まずは、住民の関心が高い「防災」に関連付けて集う機会づくりを各町内会に働きかけ、災害時に避難支援が必要な方の把握と併せて生活課題を把握できるように取り組みを進めることとしている。
十文字 まめ☆だすか ささえあいネット十文字 (第2層協議体)	PTA会長、民生委員、福祉協力員、いきいきサロン代表世話人、老人クラブ、ボランティア活動者、公民館、交流センター、社協職員、市職員、地域活性化グループ、商工会など（12名） 協議体の活性化や必要な取り組みを円滑に進めていくため、地域で活躍する多くの方々に参画いただき構成員の再編成を行った。新体制となったことから、本事業の目的やこれまでの取り組みについて構成員で共有したほか、構成員アンケートなどを行いながら地域の現状把握や必要な取り組みの検討を行った。なお、地域のみんで支えあうための基盤となる「つどいの場」の充実した地域づくりを進めるため、把握した地域資源を十分に活かしながら取り組みを進めることとしている。
山 内 さんない生活支えあいたい (第2層協議体)	区長（元職含む）、民生委員、福祉協力員、元市職員、元PTA、劇団代表、共助組織事務局長、食材納入組合代表、元地域づくり協議会委員、婦人会、消防団、ボランティア活動者、秋田ふるさと農業協同組合など（16名） 買い物や通院などの移動手段に不便を感じているとの声や、既存の移動サービスの利用方法がわからないとの声も多いことから、情報をわかりやすく地域へ届けようと、地域の交流会などへ構成員が訪問しながら情報提供を行っている。また、移動手段が少ないために交流活動に参加できないとの声も多いため、バスを保有する地域の温泉施設へ送迎を含めた交流の場づくりを働きかけた結果、新たに「山内つどいの場」を実施していただけることとなり、チラシなどを配布しながら参加者の募集を行っている。
大 雄 大雄支えあいネット (第2層協議体)	民生委員、主任児童委員、福祉協力員、いきいきサロン代表世話人、婦人会、老人クラブ、商工会女性部、福祉施設職員、市職員など（16名） 全世帯を対象としたアンケート調査の結果「交流の場が必要」との意見が最も多かったことから、各構成員による取材活動のほか、地域の座談会などを活用しながら様々なつどいの場についての情報収集を行っている。なお、把握したつどいの場やつどいの場づくりに活用出来る助成金の情報などをチラシにより地域へ発信しており、住民同士のつながりが一層深まるように、また、取り組みを参考にして他地区にも多くのつどいの場が生まれるように取り組みを進めている。

◆各層・地域協議体(定例会)の開催及び関連事業の実施など

階層・地域	内容	回数	参加者	参加者延人数
第1層	第1層協議体定例会の開催(6月27日) ・第2層協議体進捗状況の説明、第1層協議体の取り組みの検討、構成員の再編成についての検討	1	第1層構成員、市職員	9
	○前年度同期実績…開催回数：2回、参加者延人数：20人			
	その他 ・地域支えあいネットワーク市民集会の開催、協議体の取り組みのPRと支えあい・社会参加を啓発する広報用チラシの発行、介護予防普及フォローアップ講座での事業説明と協力依頼など			
横手	第2層協議体定例会の開催(通年) ・平成31年度活動計画の検討、事業に関する構成員勉強会、各地区の取り組みの情報共有、支えあい推進モデル地区の設定と必要な取り組みの検討など	7	第2層構成員、第1層構成員、市職員など	69
	○前年度同期実績…開催回数：7回、参加者延人数：67人			
	その他 ・協議体の進め方や定例会に関する打ち合わせ会議、支えあい推進モデル地区へ交流活動の働きかけ、つどいの場をまとめた広報用チラシの発行など			
増田	第2層協議体定例会の開催(通年) ・平成31年度体制についての確認と年間計画の検討、「支えあいますだまっぷ」の活用に向けた検討、視察研修についての検討など	3	第2層構成員、第1層構成員	22
	○前年度同期実績…開催回数：10回、参加者延人数：73人			
	その他 ・視察研修(まめだ屋：美郷町)、インターネットによる協議体の取り組みや居場所の周知、支えあいますだまっぷによる地域のつどいの場や事業目的の周知など			
平鹿	第2層協議体定例会の開催(通年) ・平成31年度活動計画の検討、地区交流センターに関する構成員勉強会、構成員の見直しの検討、広報用ポスターの検討、空き店舗を活用した居場所づくりの検討など	7	第2層構成員、市職員など	77
	○前年度同期実績…開催回数：9回、参加者延人数：92人			
	その他 ・空き店舗を活用した居場所づくりに向けた関係者への取材、協議体や各地区のつどいの場を周知するポスターの掲示とチラシの配布など			
雄物川	第2層協議体定例会の開催(通年) ・平成31年度の事業計画の検討、買い物アンケートの活用方法の検討、町内毎の地域活動に関する情報共有、事業目的の確認など	6	第2層構成員、市職員	65
	○前年度同期実績…開催回数：6回、参加者延人数：61人			
	その他 ・協議体の進め方や定例会に関する打ち合わせ会議、買い物アンケート結果の報告用チラシの作成と配布、町内毎の地域活動一覧表の作成など			
大森	第2層協議体定例会の開催(通年) ・令和元年度の事業計画の検討、生活課題の把握方法や生活支援に向けた取り組みの進め方についての検討、地区毎の地域活動の情報交換など	5	第2層構成員、第1層構成員、市職員など	52
	○前年度同期実績…開催回数：5回、参加者延人数：63人			
	その他 ・協議体の進め方や定例会に関する打ち合わせ会議など			

十文字	第2層協議体定例会の開催（通年） ・協議体再編成の検討、事業目的やこれまでの取り組みの共有、構成員所属団体の活動内容の情報交換、地域のお宝の情報交換、今後の進め方の検討など	6	第2層構成員、第1層構成員、市職員	58
	○前年度同期実績…開催回数：5回、参加者延人数：45人			
	その他 ・協議体の進め方や定例会に関する打ち合わせ会議、地域のたすけあい・支えあい意識啓発授業の打ち合わせ、構成員の加入依頼など			
山内	第2層協議体定例会の開催（通年） ・年間計画の検討、デマンド交通の情報提供方法の検討、視察研修の検討、広報用チラシの発行に向けた検討、交流の場づくりの検討など	9	第2層構成員、市職員など	82
	○前年度同期実績…開催回数：8回、参加者延人数：86人			
	その他 ・協議体の進め方や定例会に関する打ち合わせ会議、デマンド交通に関する地域への情報提供、視察研修（狹半内共助運営体：増田町）、つどいの場開設に向けた温泉施設への働きかけなど			
大雄	第2層協議体定例会の開催（通年） ・今年度の方向性と年間計画の検討、集いの場の情報交換、チラシの発行に向けた検討など	9	第2層構成員、市職員	111
	○前年度同期実績…開催回数：9回、参加者延人数：111人			
	その他 ・協議体の進め方や定例会に関する打ち合わせ会議、各地区交流活動等の取材、チラシ作成検討会議、事業周知・情報提供用チラシの発行など			

6. 避難行動要支援者個別計画等策定事業

1) 避難行動要支援者個別計画等策定事業

新規事業として、当初は4月から市と契約を締結して事業を進める予定であったが、事業の方向性や具体的な取り組みについて協議を重ねる必要があったため、結果的に7月の契約締結となった。
事業を進めるにあたり、主担当職員1名を地域福祉課に配置し、今年度は各地域への事業説明や町内会・民生委員の担当範囲の確認、支援が必要な方のリストアップなどを中心に行っているが、実際に担当地区の民生委員や福祉センター職員と同行し、避難支援計画の策定に向けた聞き取り調査なども行った。

◆事業説明会及び情報交換会の開催（既存の会議での説明含む）

内容	回数	参加者	参加者延人数
各民児協定例会や小ネットワーク会議、福祉座談会、福祉協力員会会議において、事業説明や住民支えあいマップ等による地域の状況確認、支援が必要な方の情報提供の依頼などを行った。	89	福祉関係者、町内会関係者、福祉団体関係者、いきいきサロン関係者、協議体構成員、市職員など	1,282

※新規事業

◆避難支援計画の策定に向けた調査及び避難行動要支援者名簿への登録意向確認など

内容	回数	対象世帯	対象延世帯数
民生委員との同行による避難支援計画の策定に向けた調査、名簿登録意向確認など	10	単身高齢者世帯、高齢者世帯、障がい者世帯、日中独居・高齢者夫婦世帯、一般世帯	10

※新規事業

◆地域の状況把握及び避難支援計画等の策定状況

把握・作成方法 (件数)	内容(件数) ※重複あり
会議等出席(60)	町内会エリア図の作成(108)、民生委員エリア図の作成(109)、避難行動要支援者の把握(327)、地域避難支援体制の構築(28)、一時避難場所の把握(73)

※新規事業

◆その他、打ち合わせや関連事業の実施など

事業名及び内容	回数
市と打ち合わせ会議(事業の進め方、報告様式の確認、情報共有など)、町内炊き出し訓練への参加など	8

※新規事業

【県社協受託事業】

1. 生活福祉資金貸付事務事業

1) 生活福祉資金貸付事務事業

自立相談支援事業等とも連携して、資金貸付に関する相談に対応し、資金貸付に向けた申請手続き等を行ったほか、貸付対象とならないケースには、公的な支援へのつなぎや福祉情報の提供などを行った。なお、たすけあい資金と同様に、滞納世帯が多く、督促通知の送付や県社協職員と同行訪問等による償還指導を行った。
また、3月からは新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う特例貸付に関する相談対応や申請手続きなどを行っている。

◆資金貸付状況

件数	借受人 地域	貸付金額	資金種別	使途
7	横 手	150,000円	就学支度費	高校進学に伴う入学金や教材費等の支度費
	横 手	200,000円	緊急小口資金(特例貸付)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
	横 手	200,000円	緊急小口資金(特例貸付)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
	横 手	200,000円	緊急小口資金(特例貸付)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
	雄物川	60,000円	緊急小口資金	雇用保険受給までの生活安定に必要な生活費
	雄物川	200,000円	緊急小口資金(特例貸付)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
	大 森	4,205,000円	教育支援費、就学支度費	大学進学に伴う入学金等の支度費及びアパート家賃等の就学に必要な経費

○前年度実績…貸付件数：3件、貸付金額合計：472,000円

◆資金償還指導及び借受人等からの相談対応

担当	件数	償還指導方法及び相談内容
横 手	414	県社協からの督促通知の送付及び県社協職員との同行訪問による滞納世帯への督促・償還指導、住所や償還方法の変更手続き、生活上の悩みについての相談対応、担当民生委員への借受人の現況報告など
増 田	36	県社協からの督促通知の送付による滞納世帯への督促・償還指導、償還残高の確認に対する回答と償還指導、償還額の調整、償還完了に伴う書類の配達など
平 鹿	7	県社協からの督促通知送付及び県社協職員との同行訪問等による滞納世帯への督促・償還指導など
雄物川	39	県社協からの督促通知の送付による滞納世帯への督促・償還指導、償還残高の確認に対する回答と償還指導、口座振替に関する相談対応など

大 森	66	県社協からの督促通知の送付による滞納世帯への督促・償還指導など
十文字	9	県社協からの督促通知の送付及び県社協職員との同行訪問による滞納世帯への督促・償還指導、他地区借受人の連帯保証人の状況確認など
山 内	3	県社協からの督促通知の送付及び民生委員との同行訪問による滞納世帯への督促・償還指導など
合計	574	○前年度実績…指導・対応件数：47件

2. 福祉サービス利用援助事業

1) 日常生活自立支援事業

昨年度途中から引き続き、平鹿福祉センターに専門員を配置し、判断能力の弱まってきた高齢者や知的・精神障がい者等を対象として、生活支援員や職員等と共に福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを行った。

なお、援助件数は昨年度とほとんど同数だが、支援員や福祉センターを通じた相談が多くあり、昨年度よりも倍近い実績があった。

◆生活支援員・専門員による相談対応・援助実績

相談件数	相談内容(件数)	援助件数	援助者内訳(件数)
903	福祉サービス手続き(47)、金銭管理(642)、書類等預かり(9)、保健サービス手続き(1)、医療関係(23)、生活設計(65)、本事業問い合わせ(71)、成年後見制度(6)、その他(39)	434	支援員(392)、専門員(42)

○前年度実績…相談件数：456件、援助件数：437件

◆関係会議の開催（利用者ケア会議など）

内容	回数	参加者・対象者	参加者延人数
利用者のケア会議やケース検討などを行い、事業の説明や今後の支援方法の協議などを行った。	64	本人、親族、施設・事業所関係者、病院関係者、ケアマネ、市職員など	151

○前年度実績…開催回数：16回、参加者延人数：57人

◆他主催会議・研修会等への参加

事業・会議名	参加職員延人数
横手市や全国・秋田県社会福祉協議会などが主催する事業への協力及び各種会議への出席、研修へ参加した。（市民後見人養成研修、契約締結審査会、専門員関連研修、本事業担当者会議など）また、いきいきサロンや福祉施設等で本事業の説明（講師）などを行った。	24

○前年度実績…参加職員延人数：18人

【職員会議の開催】

1. 地域福祉担当者会議等の開催

社協事業の円滑な推進や活動の充実、また社協内連携の強化等を目的として、社協職員による会議や打ち合わせなどを随時行った。

◆地域福祉担当者会議等の開催

事業名・内容	回数	参加職員 延人数
地域福祉担当者会議（事業担当者会議含む） ・令和元年度（平成31年度）事業計画及び収支予算や各種事務取り扱い方法の確認、各種事業の実施に向けた協議及び確認など	5	119
○前年度実績…開催回数：5回、参加職員延人数：79人		
各種事業打ち合わせ会議を除く、その他の地域福祉部門会議（南部・西部地区所属長会議、西部地区地域福祉担当者会議など）	19	55
○前年度実績…開催回数：8回、参加職員延人数：36人		